

◆男女共同参画計画評価シート

★は前年度指摘項目

基本目標Ⅰ 男女共同参画を推進する環境づくり

(1)男女共同参画への意識啓発

①男女共同参画に関する調査研究、情報収集・提供

P12

1 男女共同参画に関する市民意識を把握するため、定期的に市民意識調査を実施します。

	平成28年度	平成29年度	平成30年度
地域づくり課	・平成27年度に「男女共同参画計画」策定にあたって市民意識調査を実施しており、平成28年度は実施していない。平成32年度の計画見直し時に実施する予定。	・市民団体との協働事業で、20～30代の男女に、家庭における男女共同参画に関するアンケート調査を行った。	・今年度は未実施。平成31年度、「男女共同参画計画」の見直しにあたり、市民意識調査を実施する予定。
	令和元年度	令和2年度	5年間の結果
	・20歳以上の市民及び市内の事業所を対象に、男女共同参画に関する意識調査を実施した。	・今年度は未実施。意識調査の結果について、隔月で市広報で紹介した。	・市の意識調査の他に、市民団体との協働事業でアンケートを実施することができた。

2 男女共同参画に関する情報提供のため、ホームページの充実を図ります。

	平成28年度	平成29年度	平成30年度
秘書広報課	・市ホームページの「行政情報」内に「男女共同参画」のカテゴリを設置し、情報発信を推進した。	・市ホームページの「行政情報」内に「男女共同参画」のカテゴリを設置し、情報発信を推進した。	・市ホームページの「行政情報」内に「男女共同参画」のカテゴリを設置し、情報発信を推進した。
	令和元年度	令和2年度	5年間の結果
	・市ホームページの「行政情報」内に「男女共同参画」のカテゴリを設置し、情報発信を推進した。	・男女共同参画に関連する情報発信を促すため、ホームページ作成研修を実施するなど、積極的な市ホームページの更新を推進した。	・男女共同参画に関連する情報を発信・受信しやすいよう、市ホームページの構成を改善した。また、市ホームページの活用による積極的な情報発信を推進した。
	平成28年度	平成29年度	平成30年度
地域づくり課	・「大網白里市男女共同参画計画」について掲載するとともに、女性活躍推進や男女共同参画についてのイベント等の情報を発信した。	・「大網白里市男女共同参画計画」について掲載するとともに、女性活躍推進や男女共同参画についてのイベント等の情報を発信した。	・「大網白里市男女共同参画計画」について掲載するとともに、女性活躍推進や男女共同参画についてのイベント等の情報を発信した。 ・マリンのツイッターを活用して、男女共同参画に関する啓発を行った。
	令和元年度	令和2年度	5年間の結果
	・「大網白里市男女共同参画計画」について掲載するとともに、女性活躍推進や男女共同参画についてのイベント等の情報を発信した。 ・マリンのツイッターを活用して、男女共同参画に関する啓発を行った。	・男女共同参画週間に関する情報や第2次「大網白里市男女共同参画計画」の審議結果等を掲載し情報発信を行った。 ・マリンのツイッターを活用して、男女共同参画に関する啓発を行った。	・男女共同参画に関するイベント等に関する情報を掲載し、啓発を行った。 ・平成30年度からはマリンのツイッターを活用し、啓発を行った。

3 市内図書室において、男女共同参画に関する冊子等の閲覧及び貸し出しをします。

	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	生涯学習課	・男女共同参画に関する冊子等の閲覧及び貸し出しを行った。	・男女共同参画に関する冊子等の閲覧及び貸し出しを行った。
	令和元年度	令和2年度	5年間の結果
	・男女共同参画に関する蔵書を増やし、閲覧及び貸し出しを行った。 ・市内3ヶ所の図書室で、男女共同参画に関する資料の展示を行った。また、展示資料のリストを図書室ホームページに掲載し、資料検索・予約が出来るようにした。	・男女共同参画に関する冊子等の閲覧及び貸し出しを行った。	・男女共同参画に関する蔵書を増やし、利用しやすい環境を整えた。

②家庭、地域における男女共同参画意識の啓発

4 男女共同参画社会の実現に向けた広報・啓発活動を推進します。

指標あり

	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	地域づくり課	・広報紙において、「男女共同参画計画の策定」について周知した。また、男女共同参画地域推進員の活動についても、広報紙や区・自治体への回覧で周知した。	・市民団体との協働事業で、市の広報紙内において男女共同参画に関する連載を各月で行った。また、男女共同参画地域推進員が作成した新聞を区・自治会へ回覧した。 ・男性の家事参加促進のため、内閣府が実施する「おとう飯」の趣旨に賛同し、市長がサポーターとして参加した。
	令和元年度	令和2年度	5年間の結果
	・市の広報紙内において男女共同参画に関する連載を隔月で行った。また、男女共同参画地域推進員が作成した新聞を区・自治会へ回覧した。	・市の広報紙内において男女共同参画に関する連載を隔月で行った。 ・男女共同参画地域推進員が作成した新聞を区・自治会へ回覧した。 ※補足資料1 海匠・山武男女共同参画だより	・市の広報紙に男女共同参画に関する連載を隔月で行ったことにより、定期的な啓発ができた。 ・男女共同参画地域推進員が作成した新聞を区・自治会へ回覧し地域での取組について、紹介することができた。

(2)男女共同参画の視点に立った教育・学習の推進

①学校教育、社会教育における男女共同参画の推進

P14

5 性別等にとらわれることなく、個性を重視した男女平等教育・人権教育を推進します。 指標あり

	平成28年度	平成29年度	平成30年度
管理課	・千葉県教育委員会主催の人権教育研修会に教職員が参加し、学校での指導に活かした。 ・性別にとらわれることなく、本人の希望を重視した職場体験学習を実施した。	・千葉県教育委員会主催の人権教育研修会に教職員が参加し、学校での指導に活かした。 ・性別にとらわれることなく、本人の希望を重視した職場体験学習を実施した。	・千葉県教育委員会主催の人権教育研修会に教職員が参加し、学校での指導に活かした。 ・性別にとらわれることなく、本人の希望を重視した職場体験学習を実施した。
	令和元年度	令和2年度	5年間の結果
	・千葉県教育委員会主催の人権教育研修会に教職員が参加し、学校での指導に活かした。 ・性別にとらわれることなく、本人の希望を重視した職場体験学習を実施した。	・千葉県教育委員会主催の人権教育研修会に教職員が参加した。(感染症拡大防止のため、動画視聴)。研修会の内容を学校での指導に生かした。(感染症拡大防止のため、職場体験学習は未実施)	・人権に関する教職員の意識も高まっており、性別等にとらわれることなく、児童生徒一人一人を大切にした教育を実施することができている。

P14

6 固定的な男女別の職業観にとらわれない、進路選択ができるよう、本人の適正・希望を踏まえ、適切な進路指導を推進します。

	平成28年度	平成29年度	平成30年度
管理課	・参考となる適切な情報を適宜提供しながら、本人の適性や希望を尊重した進路指導を実施した。	・参考となる適切な情報を適宜提供しながら、本人の適性や希望を尊重した進路指導を実施した。	・参考となる適切な情報を適宜提供しながら、本人の適性や希望を尊重した進路指導を実施した。
	令和元年度	令和2年度	5年間の結果
	・参考となる適切な情報を適宜提供しながら、本人の適性や希望を尊重した進路指導を実施した。	・参考となる適切な情報を適宜提供しながら、本人の適性や希望を尊重した進路指導を実施した。	・本人の適性や希望を尊重した進路指導を実施することができた。

P14

7 全小・中学校への男女混合名簿の導入など、学校運営や慣習の改善を図ります。

	平成28年度	平成29年度	平成30年度
管理課	・全ての学校において男女混合名簿を導入し、慣習の改善を図った。	・全ての学校において男女混合名簿を引き続き使用し、慣習の改善を図った。	・全ての学校において男女混合名簿を引き続き使用し、慣習の改善を図った。
	令和元年度	令和2年度	5年間の結果
	・全ての学校において男女混合名簿を引き続き使用し、慣習の改善を図った。	・全ての学校において男女混合名簿を引き続き使用し、慣習の改善を図った。	・全ての学校において男女混合名簿の使用が浸透した。

②家庭、地域における男女平等教育学習の推進

P14

8 子どもが性別等にとらわれず、個性を伸ばすことができるよう、家庭教育の機会の提供を図ります。

指標あり

	平成28年度	平成29年度	平成30年度
生涯学習課	・家庭教育の機会の提供を目的に、家庭教育学級小・中学校部会並びに幼稚園部会を開催した。	・家庭教育の機会の提供を目的に、家庭教育学級小・中学校部会並びに幼稚園部会を開催した。	・家庭教育の機会の提供を目的に、家庭教育学級小・中学校部会並びに幼稚園部会を開催した。
	令和元年度	令和2年度	5年間の結果
	・家庭教育の機会の提供を目的に家庭教育学級合同研修会の開催や、家庭教育指導員の派遣を行った。	・家庭教育について家庭教育学級代表者会議を開催した。	・家庭教育の機会の提供を目的に家庭教育学級合同研修会の開催や家庭教育指導員の派遣を行った。

9 男女共同参画に関する出前講座を実施します。

地域づくり課	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	・出前講座「男女共同参画について」のメニューを新設した。(1月末時点で申し込みなし)	・出前講座「男女共同参画について」を1回実施した。(大網高校3年生69名)	・昨年度大網高校で実施した男女共同参画に関する出前講座の様子について、市HPで紹介した。 ・大網高校での出前講座を予定していたが、学校の都合により実施できなかった。
令和元年度	令和2年度	5年間の結果	
・出前講座「男女共同参画について」を実施した。 ・大網高校では、千葉県の出前講座を受講した。	・新型コロナウイルスの影響で、出前講座の申込がなかったため、実施できなかった。	・「男女共同参画について」の出前講座を新設したが、実施回数は少なかったため、今後啓発等を行っていきたい。	

③生涯学習における男女共同参画の推進

10 男女共同参画や性の多様性、ワーク・ライフ・バランス等をテーマにした講座・講演会を開催し、意識の啓発を図ります。

指標あり

地域づくり課	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	・市民向けに、男女共同参画講演会「ギスギス夫婦をやめてニコニコ夫婦になろう」を開催した。	・市民団体との協働事業で、男女共同参画講演会「すべての若者が生きられる未来を～家族、教育、仕事からの排除に抗して～」を開催した。	・市民団体との協働事業で、昨年度講演会の講師による座談会を開催した。
令和元年度	令和2年度	5年間の結果	
・千葉県男女共同参画センター、海匝・山武地域男女共同参画地域推進員との共催で、男女共同参画講演会「女性が輝くために大切なワーク・ライフ・バランス」を実施した。※補足資料1	・新型コロナウイルスの影響で不特定多数の人を対象とする講座イベント等はできなかった。	・2年に1回の開催が指標となっていたが、令和元年度までは、市民団体等の協力を得て、毎年実施することができた。	
生涯学習課	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	・「いきいき市民大学講座」を開催し、男女様々な講師を招き市民向けの講演会を行った。	・「いきいき市民大学講座」を開催し、男女様々な講師を招き市民向けの講演会を行った。	・「いきいき市民大学講座」を開催し、男女様々な講師を招き市民向けの講演会を行った。
令和元年度	令和2年度	5年間の結果	
・「いきいき市民大学講座」を開催し、男女様々な講師を招き市民向けの講演会を行った。	・講座実施予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大のため、実施できなかった。	・男女様々な講師を招き市民向けの講演会を行った。	

(3) 政策、方針決定過程における男女共同参画の推進

① 各種審議会等への女性の参画促進

P16

- 11 女性の意見や視点を市政により一層反映させるため、各種審議会・委員会等への女性の積極的登用に努めます。

指標あり

関係各課	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	・女性委員が半数となる審議会・委員会等もある一方、女性委員がいないものもある。まずは、女性委員がいない審議会・委員会を減らすよう努める。	・女性委員のいる審議会の数は増加したものの、女性委員数は減少した。	・全体として女性委員の人数、割合が減少した。引き続き、女性委員のいない審議会・委員会を減らすよう努める。
	令和元年度	令和2年度	5年間の結果
・女性委員の人数及び割合がどちらも増加した。女性委員のいない審議会等を減らすこと、各審議会等における女性の割合を増やしてもらうよう、引続き担当課に依頼する。	・昨年度に比べ、女性委員の人数及び割合のどちらも増加した。女性委員のいない審議会等を減らすこと、各審議会等における女性の割合を増やしてもらうよう、引続き担当課に依頼する。 ※補足資料2 審議会等における女性委員の状況	・平成29年度以降、女性委員の人数や割合の減少傾向が続いていたが、昨年度から少しずつ増加してきている。 ・各審議会等の女性委員の割合を高めていけるよう引続き担当課に依頼していく。	

★

② 事業所、団体等における方針決定過程への女性の参画促進

P16

- 12 広報紙、ホームページ等を利用し、事業所・団体における女性の参画拡大についての周知・啓発を図ります。

商工観光課	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	・男女雇用機会均等法の改正で、妊娠・出産等に関するハラスメント防止措置義務が新設されたこと等について、窓口でチラシを配布、広報紙で周知した。	・男女雇用機会均等法の改正で、妊娠・出産等に関するハラスメント防止措置義務が新設されたこと等について、窓口でチラシを配布、広報紙で周知した。	・女性参画拡大に係るセミナー及びシンポジウムについて、チラシの配布等による周知を図った。
	令和元年度	令和2年度	5年間の結果
・女性参画拡大に係るセミナー及びシンポジウムについて、チラシの配布等による周知を図った。	・女性参画拡大に係るセミナー及びシンポジウムについて、リーフレットを設置し、周知した。	・女性のキャリアアップにつながるセミナーやシンポジウムの周知を図った。	

地域づくり課	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	・女性活躍推進に関する国や県に関する情報提供があった場合、ホームページへの掲載やチラシ等の配布を行った。	・千葉県男女共同参画事業者表彰の募集について、チラシの配布を行った。	・国等が作成した女性活躍推進に関するチラシや県の男女共同参画事業者表彰募集に関するチラシ等を窓口で配布するとともに商工会へも情報提供を行った。
	令和元年度	令和2年度	5年間の結果
・国等が作成した女性活躍推進に関するチラシや県の男女共同参画事業者表彰募集に関するチラシ等を窓口で配布するとともに商工会へも情報提供を行った。	・県の男女共同参画事業者表彰募集に関するチラシ等を窓口で配布するとともに商工会へも情報提供を行った。	・国等が作成した女性活躍推進に関するチラシや県の男女共同参画事業者表彰募集に関するチラシ等を窓口で配布し、商工会への啓発も併せて行った。	

13 「男女雇用機会均等月間」に合わせ、商工会等の関係機関を通して、男女雇用機会均等にかかる法制度の周知を図るとともに事業所・団体が進めるポジティブ・アクション(積極的改善措置)について、啓発を図ります。

商工観光課	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	・厚生労働省の行う、ポジティブアクションに取り組む企業を対象にした表彰制度についてリーフレットを設置、周知した。	・厚生労働省の行う、ポジティブアクションに取り組む企業を対象にした表彰制度についてリーフレットを設置、周知した。	・厚生労働省の行う、ポジティブアクションに取り組む企業を対象にした表彰制度についてリーフレットを設置、周知した。
	令和元年度	令和2年度	5年間の結果
	・厚生労働省の行う、女性の活躍推進に取り組む企業を対象にした認定制度についてリーフレットを設置、周知した。	・厚生労働省の行う、女性の活躍推進に取り組む企業を対象にした認定制度についてリーフレットを設置、周知した。 ・妊娠中の女性が新型コロナウイルス感染症の影響により休業した際の事業者向け助成金について周知を行った。	・女性が安心して働き続けることができるよう、各種リーフレットを設置し周知した。
地域づくり課	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	・男女雇用機会均等法の改正で、妊娠・出産等に関するハラスメント防止措置義務が新設されたことに合わせて、窓口でチラシを配布し、周知した。	・マタニティハラスメントについて、窓口でチラシを配布し、引き続き防止に努めた。	・マタニティハラスメントについて、窓口でチラシを配布し、引き続き防止に努めた。
	令和元年度	令和2年度	5年間の結果
	・マタニティハラスメントについて、窓口でチラシを配布し、引き続き防止に努めた。	・広報紙で女性の参画拡大等についての啓発を行うとともに県主催の講座について啓発を行った。	・チラシの窓口配布等を行って、啓発に努めた。

③市役所における管理職等への女性の登用促進

14 職員の意欲、能力等を十分配慮し、適材適所を基本に、男女の区別なく職域拡大を図り、かつ女性の登用を進めます。 指標あり

総務課	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	・意欲・能力のある女性職員の管理職への登用に努め、課長相当職・副課長相当職(・班長相当職)に占める女性割合について、昨年度と比較し、すべての率で上回った。	・課長相当職・副課長相当職に占める女性割合について、昨年度と比較し、若干下がっているが、引き続き、適材適所を意識した意欲・能力のある女性職員の管理職への登用に努める。	・昨年度と比較し、副課長相当職に占める女性割合が若干下がっているが、課長相当職及び班長相当職については、上回っている。引き続き、目標値を上回るよう登用に努める。
	令和元年度	令和2年度	5年間の結果
	・班長相当職に占める女性の割合については、昨年度から若干下がっているが、引き続き目標値を上回るよう、女性管理職の積極的な登用に努める。	・昨年度と比較し、副課長相当職に占める女性割合が若干下がっているが、班長相当職については、上回っている。引き続き目標値を上回るよう、女性管理職の登用に努める。 ※補足資料3 女性管理職等の在籍状況	・女性職員の管理職への登用については、全ての目標値を達成することはできなかった。 ・今後も各役職段階における人材育成に努める。

P16

15 女性職員の積極的な育成と能力の活用を図るため、職員研修の充実と能力開発のための研修への参加機会の確保・拡大を図ります。 指標あり

総務課	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	<ul style="list-style-type: none"> ・10月に主任主事相当職以上の女性職員を対象とした「女性活躍推進研修」(庁内研修)を実施し、51人が受講した。 ・千葉県自治研修センター主催の「女性リーダースキルアップ研修」に女性職員3人が参加した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・10月に主査相当職以上を対象とした「説明力向上研修」(庁内研修)を実施し、女性職員17人が受講した。 ・千葉県自治研修センター主催の「女性リーダースキルアップ研修」に女性職員2人、「接遇研修指導者養成研修」に女性職員1人が参加した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・10月に主査相当職以上を対象とした「管理職及び中堅職員研修」を実施し、女性職員18人が受講した。 ・千葉県自治研修センター主催の「女性リーダースキルアップ研修」及び市町村アカデミー主催の「管理職をめざすステップアップ講座」に女性職員各1人が参加した。
	令和元年度	令和2年度	5年間の結果
<ul style="list-style-type: none"> ・7月に副主査級の職員を対象に仕事の進め方や心構え等を内容とした職員研修を実施し、女性職員19人が受講した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・千葉県自治研修センター主催の「女性活躍推進研修」に女性職員2名が参加した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・女性職員の研修参加機会の拡充を図り、庁内研修や研修機関主催研修への積極的な参加を促進し、能力開発に努めた。 	

基本目標Ⅱ 家庭からはじまる男女共同参画への意識づくり

(1) 男女がともに支え合う家事・育児・介護等の支援

① 子育て、介護における男女共同参画の推進

P17

16 マタニティ教室へ男女での参加を促すなど、出生前から男女が協力して育児ができるよう支援します。

健康増進課	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	<ul style="list-style-type: none"> ・マタニティ教室第Ⅲ課で沐浴練習や妊婦体験、赤ちゃんふれあい体験を提供している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・マタニティ教室第3課で沐浴実習や妊婦体験、赤ちゃんふれあい体験を提供している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・マタニティ教室第3課で沐浴実習や妊婦体験、赤ちゃんふれあい体験を提供している。
	令和元年度	令和2年度	5年間の結果
<ul style="list-style-type: none"> ・マタニティ教室第3課で沐浴実習や妊婦体験、赤ちゃんふれあい体験を提供している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・マタニティ教室第3課で沐浴実習や妊婦体験を提供している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・年々男性の参加が増加している。 	

P17

17 介護等についての基礎知識と介護制度について理解を深めるため、出前講座を開催します。

高齢者支援課	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	<ul style="list-style-type: none"> ・介護保険のしくみについて出前講座を開催している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・介護保険のしくみについて出前講座を開催している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・介護保険のしくみについて出前講座を開催している。
	令和元年度	令和2年度	5年間の結果
<ul style="list-style-type: none"> ・介護保険のしくみについて出前講座を開催している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・出前講座の開催要望がなく、実施できなかった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・介護の基礎知識や介護制度について理解を深めてもらい、介護に積極的に参加してもらえるよう今後も開催していく。 	

P17

18 男性の育児参加を促進するため、市男性職員が率先して育児に携わるよう働きかけます。

総務課	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	<ul style="list-style-type: none"> ・取組は特にしていない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・対象職員から育児に関する休暇について相談があった際に、特別休暇(子育て休暇)制度や育児休業等について説明した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・対象職員から育児に関する休暇について相談があった際に、特別休暇(子育て休暇)制度や育児休業等について説明した。
	令和元年度	令和2年度	5年間の結果
<ul style="list-style-type: none"> ・対象職員から育児に関する休暇について相談があった際に、特別休暇(子育て休暇)制度や育児休業等について説明した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・対象職員から育児に関する休暇について相談があった際に、特別休暇(子育て休暇)制度や育児休業等について説明し、育児参加を促した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・男性の育児休業取得者は5年間で3名であった。 ・今後も育児休業等に対する職員の意識改革を進め、育児に参加しやすい環境整備に努める。 	

②男性の生活技術習得の推進

P17

19 男性のための料理教室など、楽しみながら生活技術を習得できるよう、講座や教室の充実を図ります。

	平成28年度	平成29年度	平成30年度
健康増進課	・食生活改善協議会主催でシニア世代の簡単クッキング(男性料理)を実施した。	・食生活改善協議会主催でシニア世代の簡単クッキング(男性料理)を実施し、料理や太巻き寿司を実習した。	・食生活改善協議会主催でシニア世代の簡単クッキング(男性料理)を実施し、料理を実習した。
	令和元年度	令和2年度	5年間の結果
	・食生活改善協議会主催でシニア世代の簡単クッキング(男性料理)を実施し、料理を実習した。	・食生活改善協議会主催でシニア世代の簡単クッキング(男性料理)を予定していたが、新型コロナウイルス感染症予防のために中止となった。	・参加者に好評であり、アンケートでも自分自身の食生活に役立たいという意見が多い。
	平成28年度	平成29年度	平成30年度
生涯学習課	公民館の同好会が、男性料理の講座を開催し、第3(金)に講師の指導により、レシピを参考にして、毎回3～4品目の調理実習、試食、そして意見交換をした。	公民館の同好会が、男性料理の講座を開催し、第3(金)に講師の指導により、レシピを参考にして、毎回3～4品目の調理実習、試食、そして意見交換をした。	・公民館の同好会が、男性料理の講座を開催し、第3(金)に講師の指導により、レシピを参考にして、毎回3～4品目の調理実習、試食、そして意見交換をした。
	令和元年度	令和2年度	5年間の結果
	・公民館の同好会が、男性料理の講座を開催し、第3(金)に講師の指導により、レシピを参考にして、毎回3～4品目の調理実習、試食、そして意見交換をした。	・公民館の同好会が、男性料理の講座を開催し、第3(金)に講師の指導により、レシピを参考にして、毎回3～4品目の調理実習、試食、そして意見交換をした。	・公民館の同好会が、男性料理の講座を開催し、第3(金)に講師の指導により、レシピを参考にして、毎回3～4品目の調理実習、試食、そして意見交換をした。

基本目標Ⅲ 男女がともに個性と能力を発揮できる職場・労働環境づくり

(1) 男女がともに能力を生かせる職場づくりの促進

① 職場における男女の均等な機会・待遇の確保と女性の就業継続支援

P21

20 職場において男女の均等な雇用機会と待遇を確保するため、男女雇用機会均等法や制度の周知を図ります。

	平成28年度	平成29年度	平成30年度
商工観光課	・男女雇用機会均等法改正の周知のチラシをロビーに設置した。	・男女雇用機会均等法改正の周知のチラシをロビーに設置した。	・男女雇用機会均等法に係るチラシをロビーに設置した。
	令和元年度	令和2年度	5年間の結果
	・男女雇用機会均等法に係るチラシを庁舎内に設置した。	・男女雇用機会均等法に係るチラシを庁舎内に設置した。	・男女の均等な雇用機会と待遇確保についてチラシを設置し周知を行った。

P21

21 職場における男女の均等な機会・待遇の確保や女性の就業継続支援に関する研修やセミナーの情報を事業所に提供するとともに、参加の促進を図ります。

	平成28年度	平成29年度	平成30年度
商工観光課	・セミナーのチラシを各公共施設に設置した。	・セミナー及びシンポジウムのチラシを各公共施設に設置した。	・セミナー及びシンポジウムのチラシを各公共施設に設置した。
	令和元年度	令和2年度	5年間の結果
	・セミナー及びシンポジウムのチラシを各公共施設に設置した。	・セミナー及びシンポジウムのチラシを各公共施設に設置した。	・男女の均等な雇用機会と待遇確保についてチラシを設置し周知を行った。

P21

22 職場において、女性が働きやすい環境を確保するため、セクシュアル・ハラスメント、マタニティ・ハラスメント等の防止に関する啓発を図ります。

	平成28年度	平成29年度	平成30年度
商工観光課	・男女雇用機会均等法改正の周知のチラシをロビーに設置した。	・男女雇用機会均等法改正の周知のチラシをロビーに設置した。	・セクシャル・ハラスメント、マタニティ・ハラスメント等の防止に係るチラシをロビーに設置した。
	令和元年度	令和2年度	5年間の結果
	・セクシャル・ハラスメント、マタニティ・ハラスメントの特別相談窓口について広報誌に掲載を行った。	・セクシャル・ハラスメント、マタニティ・ハラスメントの防止に係るリーフレットを庁舎内に配架した。	・ハラスメント防止のため事業主が講ずべき措置について、周知を図った。

②農業、商工業等自営業における男女共同参画の促進

P21

23 家族経営協定の締結を促進します。

指標あり

	平成28年度	平成29年度	平成30年度
農業振興課	・就農相談や農業経営改善計画作成、更新相談会にて制度周知を行った。	・認定農業者、認定新規就農者を中心に、家族内での役割分担を明確化し、協定を結ぶことで得られるメリットについて説明、制度周知を継続して行っていく。	・認定農業者、認定新規就農者を中心に、家族内での役割分担を明確化し、協定を結ぶことで得られるメリットについて就農相談時や更新相談会にて説明、制度の周知を継続して行っていく。
	令和元年度	令和2年度	5年間の結果
	・就農相談や農業経営改善計画新規作成、更新時に女性農業者と一緒に経営に携わっている経営体に対し、活用できる支援事業や認定農業者制度の周知を継続して行っていく。	・就農相談や農業経営改善計画作成の相談時に、制度の内容を説明。4件の相談があり、1件は協定を締結。残り3件は協定の内容について協議中。	・就農相談等を通じて、5年間で4件の家族経営協定を締結。令和2年度の協議案件も含め、今後も制度の周知を行う。

P21

24 女性の認定農業者の増加を目指します。

指標あり

	平成28年度	平成29年度	平成30年度
農業振興課	・就農相談や農業経営改善計画新規作成、更新時、女性農業者と一緒に経営に携わっている経営体に対し、認定農業者制度の周知を行った。	・認定新規就農者や認定農業者とそれに伴い活用できる支援事業等を国・県・関係団体等と連携し、広く周知を継続して行っていく。	・就農相談や農業経営改善計画新規作成、更新時に女性農業者と一緒に経営に携わっている経営体に対し、活用できる支援事業や認定農業者制度の周知を継続して行っていく。
	令和元年度	令和2年度	5年間の結果
	・認定農業者、認定新規就農者を中心に、家族内での役割分担を明確化し、協定を結ぶことで得られるメリットについて就農相談時や更新相談会にて説明、制度の周知を継続して行っていく。	・認定農業者、認定新規就農者を中心に、協定締結によるメリットや支援制度について就農相談時や更新相談会で説明を行った。	・家族経営協定の締結によるものも含め、女性の新規の就農者、認定農業者は10人であった。今後も新規就農者等の増加のため、継続して制度の周知を行っていく。

③女性の起業や再就職の支援

P21

25 県男女共同参画センター等で開催する女性の職業能力開発講座等を周知し、参加を促進します。

商工観光課	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	・千葉県ジョブサポートセンターや近隣市町と共催で、子育てお母さんの就職に関するセミナーを行った。	・講座やセミナーのチラシを各施設に設置した。	・講座やセミナーのチラシを各施設に設置した。
令和元年度		令和2年度	5年間の結果
・講座やセミナーのチラシを各施設に設置した。	・講座やセミナーのチラシを各施設に設置した。	・講座やセミナーのチラシを各施設に設置した。	・女性のキャリアアップにつながる講座やセミナーの周知を行った。
地域づくり課	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	・男女共同参画センター等の講座・催しについてチラシを窓口で配布した。	・男女共同参画センター等の講座・催しについてチラシを窓口で配布した。 ・男女共同参画センターが発行する広報誌を窓口で配布した。	・男女共同参画センター等の講座・催しについてチラシを窓口で配布するとともに市広報にて周知した。 ・男女共同参画センターが発行する広報誌を窓口で配布した。
令和元年度		令和2年度	5年間の結果
・男女共同参画センター等の講座・催しについてチラシを窓口で配布するとともに市広報にて周知した。 ・男女共同参画センターが発行する広報誌を窓口で配布した。	・男女共同参画センター等の講座・催しについてチラシを窓口で配布するとともに市広報にて周知した。 ・男女共同参画センターが発行する広報誌を窓口で配布した。	・男女共同参画センター等の講座・催しについてチラシを窓口で配布するとともに市広報にて周知した。 ・男女共同参画センターが発行する広報誌を窓口で配布した。	・男女共同参画センター等の講座・催しについてチラシを窓口で配布するとともに市広報にて周知した。 ・男女共同参画センターが発行する広報誌を窓口で配布した。

P21

26 ジョブサポートセンター等と連携し、就職支援の情報を提供します。

商工観光課	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	・ハローワークやジョブカフェ、ジョブサポ等で行う支援のチラシをロビー等に設置した。 ・県内で行われる面接会の周知を広報やチラシ等で行った。	・県内で行われる面接会を広報やチラシ等で周知した。	・県内で行われる面接会やセミナーを広報、チラシ等で周知した。
令和元年度		令和2年度	5年間の結果
・県内で行われる面接会やセミナーを広報、チラシ等で周知した。	・ジョブカフェ、ジョブサポートセンター等で行う支援のチラシを庁舎内に設置した。 ・千葉県、茂原市と連携し、再就職支援セミナーを開催した。	・再就職支援セミナー参加者が増加傾向となった。 H28 7名 H29 6名 H30 20名 R元 12名 R2 19名	

(2)仕事と家事・育児・介護等の両立の推進

①ワーク・ライフ・バランスの意識定着と環境整備

P26

27 事業所へのワーク・ライフ・バランス意識の普及、啓発に努め、育児・介護休業取得や短時間勤務制度等、多様な働き方が可能となる制度の導入促進を図ります。

商工観光課	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	・ワーク・ライフ・バランス等のチラシを関係課へ情報提供した。	・ワーク・ライフ・バランス等のチラシを関係課へ情報提供した。	・ワーク・ライフ・バランス等のチラシを関係課へ情報提供した。
令和元年度		令和2年度	5年間の結果
・ワーク・ライフ・バランス等のチラシを庁内に設置した。	・休暇取得の促進についてリーフレット・ポスターを設置し、周知した。 ・新型コロナウイルス感染症の影響による雇用調整助成金についてチラシを設置し、周知した。	・企業の多様な働き方制度の推進に努めた。	

28 市職員一人ひとりがワーク・ライフ・バランス意識を持って職務に当たることができるよう、積極的な働きかけや情報提供を行います。

指標あり

総務課	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	<ul style="list-style-type: none"> ・毎週水曜日を「ノー残業デー」とし、庁内の電子掲示板を通じて呼びかけた。 ・ストレスチェックで高ストレス者と判断された職員に対し、面談の実施について案内した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・毎週水曜日を「ノー残業デー」とし、庁内の電子掲示板を通じて定時退庁を促した。 ・ストレスチェックで高ストレス者と判断された職員に対し、面談の実施について案内した。 ・男性の育児休業等取得率について、前年度に引き続き目標値を達成した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・毎週水曜日を「ノー残業デー」とし、庁内の電子掲示板を通じて定時退庁を促した。 ・ストレスチェックで高ストレス者と判断された職員に対し、相談先及び産業医との面談の実施について案内した。
	令和元年度	令和2年度	5年間の結果
<ul style="list-style-type: none"> ・毎週水曜日を「ノー残業デー」とし、庁内の電子掲示板を通じて定時退庁を促した。 ・ストレスチェックで高ストレス者と判断された職員に対し、相談先及び産業医との面談の実施について案内した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・毎週水曜日を「ノー残業デー」とし、庁内の電子掲示板を通じて定時退庁を促した。 ・ストレスチェックで高ストレス者と判断された職員に対し、相談先及び産業医との面談の実施について案内した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・毎週水曜日の「ノー残業デー」は、定着してきており、時間外勤務縮減の意識向上を図ることができた。 ・ストレスチェックで高ストレス者と判断された職員に対しては、面談勧奨を行い、希望者には産業医との面談を実施した。 	

②子育て支援

29 保護者が安心して働くことができるよう、一時預かり、延長保育、病後児保育など、多様な保育制度の充実に努めます。

指標あり

子育て支援課	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	<ul style="list-style-type: none"> ・新規認可保育施設について保護者の就労形態に応じた延長保育の実施の検討、実施をしていただいた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・認可保育施設について保護者の就労形態に応じた延長保育の実施の検討、実施をしていただいた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・認可保育施設について保護者の就労形態に応じた延長保育の実施の検討、実施をしていただいた。
	令和元年度	令和2年度	5年間の結果
<ul style="list-style-type: none"> ・認可保育施設について保護者の就労形態に応じた延長保育の実施の検討、実施した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・認可保育施設について保護者の就労形態に応じた延長保育の実施の検討、実施した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者の就労形態に応じた延長保育を実施することが出来た。 	
管理課	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	<ul style="list-style-type: none"> ・瑞穂幼稚園において試行的に預かり保育を実施している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・瑞穂幼稚園において試行的に預かり保育を実施している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・瑞穂幼稚園において試行的に預かり保育を実施している。
	令和元年度	令和2年度	5年間の結果
<ul style="list-style-type: none"> ・市内公立幼稚園にて保育時間を15時まで延長する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・昨年度同様、市内公立幼稚園にて保育時間を15時まで延長している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者の利便性の向上に繋がった。 	

30 育児や保育制度について気軽に相談できる窓口を整え、子育てに関する情報などを提供します。

子育て支援課	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭相談員が子育てに関する悩みや相談を受け、相談者に対し助言や支援の提供を行った。 	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭相談員が子育てに関する悩みや相談を受け、相談者に対し助言や支援の提供を行った。 	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭相談員が子育てに関する悩みや相談を受け、相談者に対し助言や支援の提供を行った。
	令和元年度	令和2年度	5年間の結果
<ul style="list-style-type: none"> ・家庭相談員が子育てに関する悩みや相談を受け、相談者に対し助言や支援の提供を行った。 	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭相談員が子育てに関する悩みや相談を受け、相談者に対し助言や支援の提供を行った。 	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭相談員が子育てに関する悩みや相談を受け、相談者に対し助言や支援の提供を行った。 	

	平成28年度	平成29年度	平成30年度
健康増進課	・乳児相談を毎月1回ずつ3か所の会場で実施した。	・乳児相談は毎月1回ずつ2会場で実施した。	・乳児相談は毎月1回ずつ2会場で実施した。
	令和元年度	令和2年度	5年間の結果
	・乳児相談は毎月1回ずつ2会場で実施した。	・乳児相談は毎月1回ずつ2会場で実施した。	・きめ細かく相談の内容に対応している。

P26

- 31 放課後に適切な遊びや活動拠点を与えられるよう、学童保育、放課後子ども教室等の居場所づくりをします。

指標あり

	平成28年度	平成29年度	平成30年度
子育て支援課	・市内全小学校に公設学童保育室を開設した。	・市内全小学校で学童保育室を実施 ・大網小学校の余裕教室を借受け、学童保育室の拡充して、利用定員の増加を図った。	・市内全小学校で学童保育室を実施し、定員に余裕のある学童室については高学年の児童の受け入れを行った。
	令和元年度	令和2年度	5年間の結果
	・市内全小学校で学童保育室を実施し、定員に余裕のある学童室については高学年の児童の受け入れを行った。	・市内全小学校で学童保育室を実施し、定員に余裕のある学童室については高学年の児童の受け入れを行った。また、大網学童保育室を子育て交流センターへ移転し、受け入れ人数の拡充を図った。	・定員に余裕ある学童保育室については、高学年の児童の受け入れを行い、令和2年度までには全ての小学校において4年生まで利用可能となった。
生涯学習課	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	・放課後子ども教室を市内6つの小学校で開催し、児童の放課後の居場所づくりを行った。	・市内の全小学校で放課後子ども教室を開催し、児童の放課後の居場所づくりを行った。	・市内の全7小学校で放課後子ども教室を開催し、児童の放課後の安全な居場所づくりを行った。
	令和元年度	令和2年度	5年間の結果
	・市内の全7小学校で放課後子ども教室を開催し、児童の放課後の安全な居場所づくりを行った。	・市内の全7小学校で放課後子ども教室を開催し、児童の放課後の安全な居場所づくりを行った。	・平成29年度に放課後子ども教室実施校に大網小学校が加わり、市内全7小学校で実施出来るようになった。

P26

- 32 子育て世帯に対する助成や各種手当などの経済的支援を行います。

	平成28年度	平成29年度	平成30年度
子育て支援課	・児童手当、子ども医療費助成、出産子育て支援金を支給した。	・児童手当、子ども医療費助成、出産子育て支援金を支給した。	・児童手当、子ども医療費助成、出産子育て支援金を支給した。
	令和元年度	令和2年度	5年間の結果
	・児童手当、子ども医療費助成、出産祝金を支給した。	・児童手当、子ども医療費助成、出産祝金を支給した。	・児童手当、子ども医療費助成、出産祝金を支給し、経済的支援を行った。

③高齢者、障害者への介護支援

P26

- 33 高齢者、障害者等の相談に応じ、適切に助言を行います。

	平成28年度	平成29年度	平成30年度
高齢者支援課	・介護保険や他サービス等、相談内容に適した情報を提供した。	・介護保険や他サービス等、相談内容に適した情報を提供した。	・介護保険や他サービス等、相談内容に適した情報を提供した。
	令和元年度	令和2年度	5年間の結果
	・介護保険や他サービス等、相談内容に適した情報を提供した。	・配偶者や子ども等からの相談に応じ、必要となる助言や制度説明に努めた。	・介護の知識を取得することで、男性の介護への参加促進に努めた。

	平成28年度	平成29年度	平成30年度
社会福祉課	・障害者、家族等からの相談に応じ、適切な助言を行った。また、必要に応じて他機関との連携も行った。	・障害者、家族等からの相談に応じ、当事者の状況をふまえ、適切な助言を行った。また、必要に応じて他機関との連携により当事者の支援に努めた。	・障害者、家族等からの相談に対し、当該相談に係る問題の整理を行い、複合的な問題については関係機関と連携をすることにより、適切な助言・必要とされる支援を行った。
	令和元年度	令和2年度	5年間の結果
	・障害者、家族等からの相談に対し、当該相談に係る問題の整理を行い、複合的な問題については関係機関と連携をすることにより、適切な助言・必要とされる支援を行った。	・障害者、家族等からの相談に対し、当該相談に係る問題の整理を行い、複合的な問題については関係機関と連携をすることにより、適切な助言・必要とされる支援を行った。	・障害福祉担当職員による相談対応のほか、複雑化・複合化する事案については、事業所・相談機関等の関係機関と個別支援会議の開催等による連携を図り、必要とされる支援を提供した。

P26

- 34 介護等についての基礎知識と介護制度について理解を深めるため、適切な介護サービスの情報を提供します。

	平成28年度	平成29年度	平成30年度
高齢者支援課	・介護保険制度についてのパンフレットを窓口に設置した。	・介護保険制度についてのパンフレットを窓口に設置した。	・介護保険制度についてのパンフレットを窓口に設置した。
	令和元年度	令和2年度	5年間の結果
	・介護保険制度についてのパンフレットを窓口に設置した。	・介護保険制度の理解を深めてもらうため、パンフレット等を活用し、説明等に努めた。	・介護保険制度の理解を深めてもらうことで、男性の介護への参加促進に努めた。

P26

- 35 介護予防や介護者の健康づくり、介護制度への理解を深めるため、出前講座を実施します。

	平成28年度	平成29年度	平成30年度
高齢者支援課	・介護保険のしくみ、高齢者福祉サービスについて、認知症サポーター養成講座、高齢者の権利擁護についての出前講座を開催している。	・介護保険のしくみ、高齢者福祉サービスについて、認知症サポーター養成講座、高齢者の権利擁護についての出前講座を開催している。	・介護保険のしくみ、高齢者福祉サービスについて、認知症サポーター養成講座、高齢者の権利擁護についての出前講座を開催している。
	令和元年度	令和2年度	5年間の結果
	・地域包括ケアシステムについて、認知症サポーター養成講座、高齢者の権利擁護について、高齢者福祉サービスについて、介護保険のしくみ、介護予防・日常生活支援総合事業についての出前講座を開催している	・地域包括ケアシステムの構築、深化のために必要な介護保険のサービスや医療介護連携、介護予防事業について周知するところ、新型コロナウイルス感染症の流行により、出前講座が開催できなかった。	・2025年を見据え、地域包括ケアシステム推進を行うために、出前講座を活用し高齢者の活躍できるまちづくり、介護が必要になっても安心して暮らせるまちづくりを目指している。

④ひとり親家庭等の自立支援

P27

- 36 自立に必要な情報提供をするとともに、各種手当の支給、医療費助成等を通じ、経済的な負担を軽減し、生活の安定を図ります。

	平成28年度	平成29年度	平成30年度
子育て支援課	・児童扶養手当の支給、ひとり親医療費助成を実施した。	・児童扶養手当の支給、ひとり親医療費助成を実施した。	・児童扶養手当の支給、ひとり親医療費助成を実施した。
	令和元年度	令和2年度	5年間の結果
	・児童扶養手当の支給、ひとり親医療費助成を実施した。	・児童扶養手当の支給、ひとり親医療費助成を実施した。	・児童扶養手当の支給、ひとり親医療費助成を実施し、経済的な負担軽減を図った。

37 就労経験の少ない母子家庭の母に対し、必要な情報提供を行い、就労を支援します。

	平成28年度	平成29年度	平成30年度
子育て支援課	・社会福祉課で実施している就労相談窓口を紹介した。	・社会福祉課で実施している就労相談窓口を紹介した。	・社会福祉課で実施している就労相談窓口を紹介した。
	令和元年度	令和2年度	5年間の結果
	・社会福祉課で実施している就労相談窓口を紹介した。	・社会福祉課で実施している就労相談窓口を紹介した。	・社会福祉課で実施している就労相談窓口を紹介し、就労の支援を行った。

基本目標Ⅳ 男女がともに安心して暮らせる地域づくり (1) 地域における男女共同参画の促進と地域環境の整備

① 地域における慣習、慣行の見直しの啓発

38 区・自治会等に男女共同参画に関する理解を深めるための広報等を行い、地域の中に根強く残る男女不平等な慣習・慣行等の見直しに向けて、意識啓発を図ります。

	平成28年度	平成29年度	平成30年度
地域づくり課	・「大網白里市男女共同参画計画」の概要版を、区・自治会を通じて回覧し、男女共同参画について意識啓発を図った。	・男女共同参画講演会のチラシや、男女共同参画地域推進員が作成した新聞を区・自治会を通じて回覧し、男女共同参画に関する意識啓発を図った。	・DV防止に関するチラシや、男女共同参画地域推進員が作成した新聞を区・自治会を通じて回覧し、男女共同参画に関する意識啓発を図った。
	令和元年度	令和2年度	5年間の結果
	・DV防止に関するチラシや、男女共同参画地域推進員が作成した新聞を区・自治会を通じて回覧し、男女共同参画に関する意識啓発を図った。	・DV防止に関するチラシや、男女共同参画地域推進員が作成した新聞を区・自治会を通じて回覧し、男女共同参画に関する意識啓発を図った。	・DV防止に関するチラシや、男女共同参画地域推進員が作成した新聞を区・自治会を通じて回覧し、男女共同参画に関する意識啓発を図った。

② 地域活動における女性の参画促進

39 男女共同参画に取り組む市民団体の自主的学習活動やサークル活動などを支援します。

	平成28年度	平成29年度	平成30年度
地域づくり課	・男女共同参画を推進する市民団体と共催で、講演会・地域交流会「消費と男女共同参画」を実施した。 ・市内の女性グループが主催する意見交換会に参加した。	・男女共同参画に取り組む市民団体との協働事業で、「男女共同参画啓発事業」を行った。	・男女共同参画に取り組む市民団体との協働事業で、「男女共同参画啓発事業」を行った。
	令和元年度	令和2年度	5年間の結果
	・昨年度で協働事業が終了してしまいが、講座、講演会の案内等を通して連携を図った。	・男女共同参画に関する講座・イベント等の情報の提供を行った。	・市民団体と連携して男女共同参画に関する啓発事業を行うことができた。

40 区・自治会活動などの地域活動や各種ボランティア活動における男女共同参画を促進します。

	平成28年度	平成29年度	平成30年度
地域づくり課	・ボランティア登録団体に対し、男女共同参画に関する講演会のチラシを配布し、参加を呼び掛けた。	・区・自治会に男女共同参画講演会、男女共同参画地域推進員が作成した「男女共同参画だより」を回覧し、地域の男女共同参画意識の高揚に努めた。	・区・自治会に男女共同参画地域推進員が作成した「男女共同参画だより」を回覧し、地域の男女共同参画意識の高揚に努めた。
	令和元年度	令和2年度	5年間の結果
	・区・自治会に男女共同参画講演会、男女共同参画地域推進員が作成した「男女共同参画だより」を回覧した。	・区・自治会に男女共同参画地域推進員が作成した「男女共同参画だより」を回覧した。	・区・自治会に男女共同参画講演会の案内を送付したり、男女共同参画地域推進員が作成した「男女共同参画だより」を回覧した。

③外国人への情報提供等の支援

41 本市に在住または本市を訪れる外国人に対して、各種パンフレットやホームページ等の多言語化を図るなど、外国語による情報提供等の支援を行います。

	平成28年度	平成29年度	平成30年度
総務課	・「大網白里市多文化共生推進プラン」に基づく施策メニューの実施を進めた。	・「大網白里市多文化共生推進プラン」に基づく施策メニューの実施を進めた。	・「大網白里市多文化共生推進プラン」に基づく施策メニューの実施を進めた。
	令和元年度	令和2年度	5年間の結果
	・「大網白里市多文化共生推進プラン」に基づく施策メニューの実施を進めた。	・「大網白里市多文化共生推進プラン」に基づく施策メニューの実施を進めた。	庁舎案内図への英訳補記や避難タワー利用看板(英語版・中国語版)の翻訳を実施した。また子育てに関する制度について、英語版の資料を作成した。
生涯学習課	・通訳翻訳ボランティアの登録を行い、行政窓口手続き補助や、チラシ・ポスターの翻訳作成を行った。	・市国際交流協会との連携により、通訳翻訳ボランティア業務の推進を行っている。	・市国際交流協会との連携により、通訳翻訳ボランティア業務の推進を行っている。
	令和元年度	令和2年度	5年間の結果
	・市国際交流協会と連携し、「大網白里市多文化共生推進プラン」に謳われているコミュニケーション支援の一環として、日本語教室を実施している。	・「大網白里市多文化共生推進プラン」に謳われているコミュニケーション支援の一環として、日本語教室を実施し、外国人に情報提供を行なっている。	・市国際交流協会と連携して実施している日本語教室は、令和2年度に住民協働事業にも採択され、安定した運営が出来るようになった。
健康増進課	・外国語版の母子手帳の発行や、子どもの急病ガイドブックを英語版で作成している。	・外国語版母子手帳を配布した。	・外国語版母子手帳を配布した。
	令和元年度	令和2年度	5年間の結果
	・外国語版母子手帳を配布した。 ・外国語版育児物品の資料を渡し、沐浴等を個別指導した。	・外国語版母子手帳を配布した。 ・外国語版育児物品の資料を渡し、沐浴等を個別指導した。	・外国語版母子手帳を渡した上で個別指導することで、外国での出産、育児の不安を取り除くことができた。
地域づくり課	・家庭ごみの出し方パンフレット(英語版及び中国語版)を作成し、窓口で配布するとともに市ホームページに掲載した。	・家庭ごみの出し方パンフレット(英語版及び中国語版)を作成し、窓口で配布するとともに市ホームページに掲載した。	・家庭ごみの出し方パンフレット(英語版及び中国語版)を作成し、窓口で配布するとともに市ホームページに掲載した。
	令和元年度	令和2年度	5年間の結果
	・家庭ごみの出し方パンフレット(英語版及び中国語版)を作成し、窓口で配布するとともに市ホームページに掲載した。	・家庭ごみの出し方パンフレット(英語版及び中国語版)を作成し、窓口で配布するとともに市ホームページに掲載した。	・家庭ごみの出し方パンフレット(英語版及び中国語版)を作成し、窓口で配布するとともに市ホームページに掲載した。

財政課	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	・庁舎案内図(本庁舎1階設置分)への英訳補記を行った。	・庁舎案内図(本庁舎1階設置分)への英訳補記を行った。	・庁舎案内図(本庁舎1階設置分)への英訳補記を行った。
	令和元年度	令和2年度	5年間の結果
	・庁舎案内図(本庁舎1階設置分)への英訳補記を行った。	・庁舎案内図(本庁舎1階設置分)への英訳補記を行った。	・庁舎案内図(本庁舎1階設置分)への英訳補記を行った。
安全対策課	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	・防災訓練において、外国人住民のための支援(通訳・体験補助)を行った。	防災訓練において、外国人住民のための支援(通訳・体験補助)を行った。	・防災訓練の企画段階から、市国際交流協会と、外国人住民のための支援について、協議した。
	令和元年度	令和2年度	5年間の結果
	・防災訓練の企画段階から、市国際交流協会と、外国人住民のための支援について、協議した。	・防災訓練の企画段階から、市国際交流協会と、外国人住民のための支援について、協議した。	・各年度にて、関係機関と協議を行い、支援を行えた(訓練が中止となった年度あり)。
商工観光課	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	・厚生労働省の最低賃金周知のチラシを設置、情報提供した。	・厚生労働省の最低賃金周知のチラシを設置、情報提供した。	・海水浴期間中、災害発生時の避難アナウンス(外国語版)を用意した。
	令和元年度	令和2年度	5年間の結果
	・海水浴期間中、災害発生時の避難アナウンス(外国語版)を用意した。	・海水浴場不開設による遊泳禁止のアナウンスを3カ国語(日本語・英語・中国語)で行った。また、注意喚起のチラシに英語表記を行った。	・本市の目玉となる観光スポットで多言語対応を行っている。

(2)防災における男女共同参画の推進

①防災における男女共同参画の促進

P30

- 42 消防団員、自主防災組織等地域の自主防災活動への女性の参画を促進します。 **指標あり**

安全対策課	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	・広報紙において女性消防団の募集を行った。 ・千葉県消防協会の主催する、女性消防団シンポジウムに参加し、意見交換を行った。	・広報紙において女性消防団の募集を行った。 ・千葉県消防協会の主催する、女性消防団シンポジウムに参加し、事例発表を行った。	・成人式会場にて、女性消防団募集のチラシを配布した。 ・千葉県消防協会の主催する、女性消防団シンポジウムに参加し、活動内容の情報交換を行った。
	令和元年度	令和2年度	5年間の結果
	・成人式会場にて、女性消防団募集のチラシを配布した。 ・千葉県消防協会の主催する、女性消防団シンポジウムに参加し、活動内容の情報交換を行った。	・広報紙において、女性消防団員の募集を行った。 消防団内部(男性団員)において、女性団員の活動実績等の共有を図り、女性団員の活動意欲の向上を図った。	・広報紙への掲載や成人式会場でのチラシ配布を行うことにより、計画当初は4名だった女性消防団員が7名迄増員した。

②女性の視点を盛り込んだ防災対策の促進

P30

- 43 災害時の避難所における男女のニーズの違いを考慮し、女性にも配慮した取り組みを進めるとともに、男女共同参画の視点を取り入れた地域防災計画の充実を図ります。 **指標あり**

安全対策課	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	・食料や飲料水、生活必需品などについて、備蓄目標を立て、計画的な備蓄を進めており、女性用の防災備蓄品についても計画的に購入した。	・食料や飲料水、生活必需品などについて、備蓄目標を立て、計画的な備蓄を進めており、女性用の防災備蓄品についても計画的に購入した。	・食料や飲料水、生活必需品などについて備蓄目標を立て、女性用の防災備蓄品についても、計画的な備蓄を進めている。
	令和元年度	令和2年度	5年間の結果
	・食料や飲料水、生活必需品などについて備蓄目標を立て、女性用の防災備蓄品についても、計画的な備蓄を進めている。	・食料や飲料水、生活必需品などについて備蓄目標を立て、女性用の防災備蓄品についても、計画的な備蓄を進めている。	・備蓄計画に則り、食料や飲料水など計画的に備蓄を進められた。

(3) 男女共同参画の視点に立った健康支援

① 妊娠、出産等に関する健康支援

P31

- 44 安心して出産に臨めるよう、妊婦健康診査の助成を行います。また、乳幼児健診をはじめとする健康支援・育児に関する相談の充実を図ります。

指標あり

健康増進課	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	・母子手帳交付時に妊婦健康診査14回分の助成券を発行している。5か月児・1歳6か月児・3歳児健診をそれぞれ月1回行っている。	・母子手帳交付時に妊婦健康診査14回分の助成券を発行している。5か月児・1歳6か月児・3歳児健診をそれぞれ月1回行っている。	・母子手帳交付時に妊婦健康診査14回分の助成券を発行している。5か月児・1歳6か月児・3歳児健診をそれぞれ月1回行っている。
	令和元年度	令和2年度	5年間の結果
・母子手帳交付時に妊婦健康診査14回分の助成券を発行している。5か月児は月1回、1歳6か月児・3歳児健診は年9回行っている。	・母子手帳交付時に妊婦健康診査14回分の助成券を発行している。5か月児は月1回、1歳6か月児は年9回・3歳児健診は年10回行っている。	・助成券を発行することで、妊婦の経済的負担をやわらげることができた。	

P31

- 45 生後4か月までの乳児のいる家庭を訪問し、親子の心身の状況や養育環境等の把握や助言を行うとともに予防接種等の情報提供を行います。

指標あり

健康増進課	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	・生後4か月までの乳児のいる家庭を保健師が訪問し、養育環境の把握、助言、予防接種や健診の情報提供をした。	・生後4か月までの乳児のいる家庭を保健師が訪問し、養育環境の把握、助言、予防接種や健診の情報提供をした。	・生後4か月までの乳児のいる家庭を保健師が訪問し、養育環境の把握、助言、予防接種や健診の情報提供をした。
	令和元年度	令和2年度	5年間の結果
・生後4か月までの乳児のいる家庭を保健師が訪問し、養育環境の把握、助言、予防接種や健診の情報提供をした。	・生後4か月までの乳児のいる家庭を保健師が訪問し、養育環境の把握、助言、予防接種や健診の情報提供をした。	・保健師が訪問することで、乳児の今後の養育についての不安悩み解決の一助となった。	

P31

- 46 妊娠届出書をもとにハイリスク妊婦への個人相談など、妊娠・出産への不安を軽減するため、状況に応じた相談対応を行います。

健康増進課	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	・保健師が全数面接をおこない、ハイリスク妊婦と判断した方に対して電話や訪問、マタニティ教室でフォローをおこなっている。	・保健師が全数面接をおこない、ハイリスク妊婦と判断した方に対して電話や訪問、マタニティ教室でフォローをおこなった。	・保健師が全数面接をおこない、ハイリスク妊婦と判断した方に対して電話や訪問、マタニティ教室で対応したり関係機関と連携を図った。
	令和元年度	令和2年度	5年間の結果
・保健師が全数面接をおこなった。10月から併せて支援プランを作成した。妊婦全数に対し妊娠8ヶ月時点で電話相談を実施している。状況に応じ関係機関と連携を図った。	・保健師が全数面接をおこなった。併せて支援プランを作成した。妊婦全数に対し妊娠8ヶ月時点で電話相談を実施している。状況に応じ関係機関と連携を図った。	・ハイリスク妊婦と判断した方に対して迅速な対応をとることができた。	

②性差に配慮した健康支援

P31

47 男女の性差を踏まえた健康支援を進めるため、性差に応じたがん検診や骨粗しょう症検診等を実施します。

健康増進課	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	<ul style="list-style-type: none"> ・20歳以上の女性は子宮がん・骨粗しょう症検診を、30歳以上の女性は乳がん検診を受診できるようにしている。乳がんと子宮がん検診については、市で行う集団検診だけでなく医療機関での個別検診に対して助成も実施している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・20歳以上の女性は子宮がん・骨粗しょう症検診を、30歳以上の女性は乳がん検診を受診できるようにしている。乳がんと子宮がん検診については、市で行う集団検診だけでなく医療機関での個別検診に対して助成も実施している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・20歳以上の女性は子宮がん・骨粗しょう症検診を、30歳以上の女性は乳がん検診を受診できるようにしている。乳がんと子宮がん検診については、市で行う集団検診だけでなく医療機関での個別検診に対して助成も実施している。
	令和元年度	令和2年度	5年間の結果
<ul style="list-style-type: none"> ・20歳以上の女性は子宮がん・骨密度測定を、30歳以上の女性は乳がん検診を受診できるようにしている。乳がんと子宮がん検診については、市で行う集団検診だけでなく医療機関での個別検診に対して助成も実施している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・20歳以上の女性は子宮がん・骨密度測定を、30歳以上の女性は乳がん検診を受診できるようにしている。乳がんと子宮がん検診については、市で行う集団検診だけでなく医療機関での個別検診に対して助成も実施している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・20歳以上の女性へ子宮がん、骨密度測定を、30歳以上の女性へ乳がん検診を実施し、性差に応じた健康支援を実施することができた。 	

基本目標V あらゆる暴力の根絶と人権の尊重

(1)DV(ドメスティック・バイオレンス)防止と被害者支援

①DV・虐待被害者等に対する広報・啓発

P34

48 「女性に対する暴力をなくす運動」期間にあわせての広報活動などにより、DVは重大な人権侵害であることを周知します。

指標あり

地域づくり課	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	<ul style="list-style-type: none"> ・県作成のDV防止チラシを区・自治会に回覧した。 ・DVの電話相談窓口を市役所・公共施設のトイレに掲示し、周知した。 ・「女性に対する暴力をなくす運動」ポスターを掲示した。 ・広報紙に「女性に対する暴力をなくす運動」に関する記事を掲載した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・県作成のDV防止チラシを区・自治会に回覧した。 ・DVの電話相談窓口を市役所・公共施設のトイレに掲示し、周知した。 ・「女性に対する暴力をなくす運動」ポスターを掲示した。 ・広報紙に「女性に対する暴力をなくす運動」に関する記事を掲載した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・県作成のDV防止チラシを区・自治会に回覧した。 ・DVの電話相談や男性の相談窓口に関するチラシを市役所・公共施設のトイレに掲示し、周知した。 ・「女性に対する暴力をなくす運動」ポスターを掲示した。また、市のマスコットキャラクターの「マリン」にパープルリボンを着用した写真を内閣府のHPIに掲載してもらった。 ・広報紙、HPに「女性に対する暴力をなくす運動」、県主催「DV・児童虐待予防セミナー」に関する記事を掲載した。
	令和元年度	令和2年度	5年間の結果
<ul style="list-style-type: none"> ・県作成のDV防止チラシを区・自治会に回覧した。 ・DVの電話相談や男性の相談窓口に関するチラシを市役所等のトイレに掲示し、周知した。 ・「女性に対する暴力をなくす運動」ポスターを掲示した。市のマスコットキャラクター「マリン」にパープルリボンを着用させた写真を内閣府HPIに掲載してもらった。 ・広報紙、市HPに「女性に対する暴力をなくす運動」、県主催の「DV・児童虐待予防セミナー」に関する記事を掲載した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・県作成のDV防止チラシを区・自治会に回覧した。 ・DVの電話相談や男性の相談窓口に関するチラシを市役所等のトイレに掲示し、周知した。 ・「女性に対する暴力をなくす運動」のポスターを掲示した。 ・広報紙、市HPに「女性に対する暴力をなくす運動」、県主催の「DV・児童虐待予防セミナー」に関する記事を掲載した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・DVに関する講座やイベントについて、広報紙やHPで周知すると共に、内閣府の行うパープルリボン運動に参加した。 	

子育て支援課	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	・DVIは重大な人権侵害であることをホームページで周知した。	・DVIは重大な人権侵害であることをホームページで周知した。	・DVIは重大な人権侵害であることをホームページで周知した。
	令和元年度	令和2年度	5年間の結果
	・DVIは重大な人権侵害であることをホームページで周知した。	・DVIは重大な人権侵害であることをホームページで周知した。	・DVIは重大な人権侵害であることをホームページで周知した。

P34

49 児童虐待防止推進月間にあわせ、児童虐待防止に関する啓発を行います。 **指標あり**

子育て支援課	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	・児童虐待防止のチラシをJR大網駅及びショッピングセンターアミリイにて配布した。	・児童虐待防止のチラシをJR大網駅及びベイシアにて配布した。	・児童虐待防止のチラシをJR大網駅及びショッピングセンターアミリイにて配布した。
	令和元年度	令和2年度	5年間の結果
	・児童虐待防止のチラシをJR大網駅及び主婦の店にて配布した。	・市役所窓口や大網駅改札にポケットティッシュを設置し、啓発を図った。	・推進月間に限らず、広報紙等でも啓発を行った。

P34

50 高齢者・障害者への虐待防止に関する啓発を行います。 **指標あり**

高齢者支援課	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	・広報紙に虐待の種類や要因等について掲載した。	・ケアマネジャー連絡会で虐待に関する説明や講演を行った。	・広報紙に虐待の種類や要因等について掲載した。
	令和元年度	令和2年度	5年間の結果
	・広報紙に虐待の種類や要因等について掲載した。	・広報紙に虐待の種類や要因等について掲載した。	・虐待防止のための相談が各所より行われている。
社会福祉課	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	・チラシやポスターの設置を行い、障害者虐待防止に関する啓発を行った。	・チラシやポスターの設置を行い、障害者虐待防止に関する啓発を行った。	・チラシやポスターを設置し、障害者虐待防止に関する啓発を行った。
	令和元年度	令和2年度	5年間の結果
	・チラシやポスターを設置し、障害者虐待防止に関する啓発を行った。	・障害者虐待防止法に係るポスターやパンフレットを設置し、障害者虐待防止に係る啓発を行った。	・障害者虐待防止法に係るポスターやパンフレットを設置し、障害者虐待防止に係る啓発を行った。

P34

51 DVや虐待に関する相談窓口について、周知を図ります。

子育て支援課	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	・広報紙、ホームページ、子育てサポートブックに相談窓口を掲載。出前講座にて相談窓口を周知した。	・広報紙、ホームページ、子育てサポートブックに相談窓口を掲載。	・広報紙、ホームページ、子育てサポートブックに相談窓口を掲載。出前講座にて相談窓口を周知した。
	令和元年度	令和2年度	5年間の結果
	・広報紙、ホームページ、子育てサポートブックに相談窓口を掲載。	・広報紙、ホームページ、子育てサポートブックに相談窓口を掲載。	・広報紙、ホームページ、子育てサポートブックに相談窓口を掲載し、周知を図った。
高齢者支援課	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	・虐待に関する相談窓口について広報紙に掲載した。	・チラシ等の設置を行い、相談窓口の周知を図った。	・虐待に関する相談窓口について広報紙に掲載した。
	令和元年度	令和2年度	5年間の結果
	・虐待に関する相談窓口について広報紙に掲載した。	・虐待に関する相談窓口について広報紙及びチラシ等の設置を行った。	・住民及び公的機関からの相談が行われている。

	平成28年度	平成29年度	平成30年度
社会福祉課	・チラシやポスターの設置を行い、障害者虐待に関する相談窓口についてを周知を図った。	・チラシやポスターの設置を行い、障害者虐待に関する相談窓口についてを周知を図った。	・チラシやポスターを設置し、障害者虐待防止に関する啓発を行った。
	令和元年度	令和2年度	5年間の結果
	・チラシやポスターを設置し、障害者虐待防止に関する啓発を行った。	・チラシやポスターを設置し、障害者虐待防止に関する啓発を行った。	・チラシやポスターを設置し、障害者虐待防止に関する啓発を行った。

P34

52 小・中学校の道徳の授業において、自他の生命を尊重すること及び集団と社会の関わりについて、計画的に学んでいくほか、人権擁護委員と連携しながら、人権教育を推進します。

	平成28年度	平成29年度	平成30年度
管理課	<p>・改正教育基本法に則り、年間35時間の道徳の時間を要として、全教育活動を通じて生命の尊重や社会との関わりについて学んでいる。</p> <p>・また、授業参観日に道徳の授業を行い、親子でいじめや人権問題について考える契機としている。</p>	<p>・改正教育基本法に則り、年間35時間の道徳の時間を要として、全教育活動を通じて生命の尊重や社会との関わりについて学んでいる。</p> <p>・また、授業参観日に道徳の授業を行い、親子でいじめや人権問題について考える契機としている。</p>	<p>・改正教育基本法に則り、年間35時間の道徳の時間を要として、全教育活動を通じて生命の尊重や社会との関わりについて学んでいる。</p> <p>・また、授業参観日に道徳の授業を行い、親子でいじめや人権問題について考える契機としている。</p>
	令和元年度	令和2年度	5年間の結果
	<p>・改正教育基本法に則り、年間35時間の道徳の時間を要として、全教育活動を通じて生命の尊重や社会との関わりについて学んでいる。</p> <p>・また、授業参観日に道徳の授業を行い、親子でいじめや人権問題について考える契機としている。</p>	<p>・年間35時間の特別の教科道徳を要とし、全教育活動を通じて生命の尊重や社会との関わりについて学んでいる。 (感染症拡大防止の関係で授業参観日が実施できていない。)</p>	<p>・道徳の教科化に伴い、授業改善が図られ、生命の尊重や社会との関わりについて、児童生徒はこれまで以上に主体的に学ぶことができてきた。</p>
地域づくり課	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	<p>・人権擁護委員と連携し、市内全小学校の1・4年生を対象に、紙芝居やDVDを教材にした「人権教室」を実施し、他者を尊重することの大切さを呼びかけた。</p> <p>・児童・生徒がやさしさ・思いやりの心を育むよう、市内全小中学校に、人権の花「シャクヤク」を植栽した。</p>	<p>・人権擁護委員と連携し、市内全小学校の1・4年生を対象に、紙芝居やDVDを教材にした「人権教室」を実施し、他者を尊重することの大切さを呼びかけた。</p> <p>・児童・生徒がやさしさ・思いやりの心を育むよう、市内全小中学校に、人権の花「シャクヤク」を植栽した。</p>	<p>・人権擁護委員と連携し、市内全小学校の1・4年生を対象に、紙芝居やDVDを教材にした「人権教室」を実施し、他者を尊重することの大切さを呼びかけた。</p>
	令和元年度	令和2年度	5年間の結果
	<p>・人権擁護委員と連携し、市内全小学校の1・4年生を対象に、紙芝居やDVDを教材にした「人権教室」を実施し、他者を尊重することの大切さを呼びかけた。</p>	<p>・新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。</p> <p>・市内小学校の1・4年生へ啓発物品を配付、また、人権擁護委員より手紙による啓発を行った。</p>	<p>・人権擁護委員と連携し、市内全小学校の1・4年生を対象に人権教室を実施し、やさしさや思いやりの心を育み、他者を尊重することの大切さを呼びかけた。</p>

53 関係機関と連携し、窓口等において虐待防止に関する啓発を行うとともに、虐待防止ネットワーク会議の設置を図ります。

高齢者支援課	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	・虐待防止に関する啓発パンフレットを窓口に設置した。	・虐待防止に関する啓発パンフレットを窓口に設置した。	・虐待防止に関する啓発パンフレットを窓口に設置した。
	令和元年度	令和2年度	5年間の結果
	・虐待防止に関する啓発パンフレットを窓口に設置した。	・虐待防止に関する啓発パンフレットを窓口に設置した。	・虐待防止に関する啓発を図ったこともあり、各関係機関と連携しながら虐待の対応を行った。
社会福祉課	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	・障害者総合支援法に基づき、山武管内で設置している山武圏域自立支援協議会において、障害者虐待の防止に関する普及・啓発活動に取り組んでいる。	・障害者総合支援法に基づき、山武管内で設置している山武圏域自立支援協議会において、障害者虐待の防止に関する普及・啓発活動に取り組んでいる。	・山武圏域自立支援協議会の全体会と山武圏域障害者差別解消支援地域協議会を同日開催し、障害者の虐待防止に係る講演の開催するなど、普及・啓発活動に取り組んでいる。
	令和元年度	令和2年度	5年間の結果
	・山武圏域3市3町で共同設置する山武圏域障害者差別解消支援地域協議会の会議を2回開催し、障害者差別に係る事例の共有をするなど、普及・啓発活動に取り組んでいる。	・山武圏域3市3町で共同設置する山武圏域障害者差別解消支援地域協議会の会議を2回開催し、障害者差別に係る事例の共有をするなど、普及・啓発活動に取り組んでいる。	・山武圏域3市3町で共同設置する山武圏域障害者差別解消支援地域協議会の会議を開催し、千葉県内における取組状況の共有を図るなど、普及・啓発活動に取り組んでいる。

②相談・支援体制の充実

54 乳幼児健診・就学前健診未受診者の把握や家庭訪問指導を通じて、DVや児童虐待の早期発見に努めます。

指標あり

健康増進課	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	・健診未受診者に対するフローに基づき、訪問したり関係機関と連携を図り、状況確認に努めている。	・健診未受診者に対するフローに基づき、訪問したり関係機関と連携を図り、状況確認に努めた。	・健診未受診者に対するフローに基づき、訪問したり関係機関と連携を図り、状況確認に努めた。
	令和元年度	令和2年度	5年間の結果
	・健診未受診者に対するフローに基づき、訪問したり関係機関と連携を図り、状況確認に努めた。	・健診未受診者に対するフローに基づき、訪問したり関係機関と連携を図り、状況確認に努めた。	・健診未受診者で家庭訪問でも状況確認が出来ない場合は、保育所や幼稚園、子育て支援課等と連携し、状況確認できた。
管理課	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	・就学時健康診断では、対象者の把握に努め、全員受診した。 ・小中学校においては、児童・生徒が学校や家庭での悩みについて相談できるよう「教育相談週間」を実施している。	・就学時健康診断では、対象者の把握に努め、全員受診した。 ・小中学校においては、児童・生徒が学校や家庭での悩みについて相談できるよう「教育相談週間」を実施している。	・就学時健康診断では、対象者の把握に努め、全員受診した。 ・小中学校においては、児童・生徒が学校や家庭での悩みについて相談できるよう「教育相談週間」を実施している。
	令和元年度	令和2年度	5年間の結果
	・就学時健康診断では、対象者の把握に努め、全員受診した。 ・小中学校においては、児童・生徒が学校や家庭での悩みについて相談できるよう「教育相談週間」を実施している。	・就学時健康診断では、対象者の把握に努め、全員受診した。 ・小中学校においては、児童・生徒が学校や家庭での悩みについて相談できるよう「教育相談週間」を実施している。	・就学時健康診断や「教育相談週間」を通して、児童・生徒の状況を確認することができ、必要に応じて適切な支援を行うことができた。

P35

55 家庭相談員を配置し、関係機関と連携しながら児童虐待の未然防止、要保護児童等の早期発見・早期対応及び自立に至る支援を行います。 **指標あり**

子育て支援課	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	・県主催の児童虐待対応職員研修、家庭相談員研修等に参加した。 ・要保護児童対策地域協議会代表者会議、実務者会議、個別支援会議を開催した。	・県主催の児童虐待対応職員研修、家庭相談員研修等に参加した。 ・要保護児童対策地域協議会代表者会議、実務者会議、個別支援会議を開催した。	・県主催の児童虐待対応職員研修、家庭相談員研修等に参加した。 ・要保護児童対策地域協議会代表者会議、実務者会議、個別支援会議を開催した。
	令和元年度	令和2年度	5年間の結果
	・県主催の児童虐待対応職員研修、家庭相談員研修等に参加した。 ・要保護児童対策地域協議会代表者会議、実務者会議、個別支援会議を開催した。	・県主催の児童虐待対応職員研修、家庭相談員研修等に参加した。 ・要保護児童対策地域協議会代表者会議、実務者会議、個別支援会議を開催した。	・要保護児童対策地域協議会代表者会議、実務者会議、個別支援会議を通じ、関係機関と連携しながら児童虐待の未然防止、早期発見、早期対応が図られた。

P35

56 DV相談窓口職員、婦人相談員、母子・父子自立支援員を配置し、自立支援を含め、相談者に適切な支援を行います。 **指標あり**

子育て支援課	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	・県主催のDV相談スーパービジョン(担当者研修)に参加した。	県主催のDV研修、母子・父子自立支援員研修に参加した。	・県主催のDV研修、母子・父子自立支援員研修に参加した。
	令和元年度	令和2年度	5年間の結果
	・県主催のDV研修、母子・父子自立支援員研修に参加した。	・県主催のDV研修、母子・父子自立支援員研修に参加した。	・県主催のDV研修、母子・父子自立支援員研修に参加し、相談者に適切な支援を行った。

P35

57 高齢者や障害者に対する虐待について、適切な相談・支援を行います。 **指標あり**

高齢者支援課	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	・県等が実施する虐待についての研修へ参加した。	・県等が実施する虐待についての研修へ参加し、適切な相談・支援に努めた。	・県等が実施する虐待についての研修へ参加し、適切な相談・支援に努めた。
	令和元年度	令和2年度	5年間の結果
	・県等が実施する虐待についての研修へ参加し、適切な相談・支援に努めた。	・各所からの相談に対して、適切な対応が行えるよう、必要に応じて各所と連携を取りながら支援に努めた。	・研修の情報を取り込みながら、ケースに応じて適切な相談・支援に努めた。

社会福祉課	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	・障害者虐待に関する研修に参加し、適切な相談・支援を行うよう努めた。	・障害者虐待に関する研修に参加し、適切な相談・支援を行うよう努めた。	・障害者虐待に関する研修に参加し、適切な相談・支援を行うよう努めた。
	令和元年度	令和2年度	5年間の結果
	・県が実施する障害者虐待に関する研修に参加し、適切な相談・支援を行うよう努めた。	・県が実施する障害者虐待に関する研修に参加し、障害者虐待に関する知識等の習得に努めたほか、被虐待者を一時保護するための場所を確保した。	・障害者虐待に関する研修に参加し、相談・支援を行うために必要な知識等の習得に努めたほか、被虐待者を一時保護するための場所を確保した。

58 人権擁護委員による人権相談の充実や法務局人権擁護課との連携を図ります。

指標あり

地域づくり課	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	<ul style="list-style-type: none"> 毎月1回、人権擁護委員による人権相談を実施した。 「人権擁護委員の日」に合わせて、「特設人権相談」を実施した。 広報紙、市防災行政無線で相談の実施を広報した。 	<ul style="list-style-type: none"> 毎月1回、人権擁護委員による人権相談を実施した。 「人権擁護委員の日」に合わせて、「特設人権相談」を実施した。 広報紙、市防災行政無線で相談の実施を広報した。 	<ul style="list-style-type: none"> 毎月1回、人権擁護委員による人権相談を実施した。 「人権擁護委員の日」に合わせて、「特設人権相談」を実施した。
	令和元年度	令和2年度	5年間の結果
	<ul style="list-style-type: none"> 毎月1回、人権擁護委員による人権相談を実施した。 「人権擁護委員の日」に合わせて、「特設人権相談」を実施した。 	<ul style="list-style-type: none"> 毎月実施されていた、人権擁護委員による人権相談は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。 法務局で人権擁護委員が行う人権相談を広報紙、ホームページで周知した。 	<ul style="list-style-type: none"> 毎月、人権擁護委員による人権相談を実施した。 広報紙、ホームページで人権相談窓口の周知をした。

59 DV及び虐待(児童・高齢者・障害者等)は多様な関係機関による支援が必要であるため、関係団体との連携を図ります。

子育て支援課	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	<ul style="list-style-type: none"> DV被害者については、社会福祉課と連携して支援策の検討を行った。 要保護児童等については、要保護児童対策地域協議会(代表者会議、実務者会議、個別支援会議)を開催し、情報共有と支援策の検討を行った。 	<ul style="list-style-type: none"> DV被害者については、社会福祉課と連携して支援策の検討を行った。 要保護児童等については、要保護児童対策地域協議会(代表者会議、実務者会議、個別支援会議)を開催し、情報共有と支援策の検討を行った。 	<ul style="list-style-type: none"> DV被害者については、関係機関と連携して支援策の検討を行った。 要保護児童等については、要保護児童対策地域協議会(代表者会議、実務者会議、個別支援会議)を開催し、情報共有と支援策の検討を行った。
	令和元年度	令和2年度	5年間の結果
<ul style="list-style-type: none"> DV被害者については、関係機関と連携して支援策の検討を行った。 要保護児童等については、要保護児童対策地域協議会(代表者会議、実務者会議、個別支援会議)を開催し、情報共有と支援策の検討を行った。 	<ul style="list-style-type: none"> DV被害者については、関係機関と連携して支援策の検討を行った。 要保護児童等については、要保護児童対策地域協議会(代表者会議、実務者会議、個別支援会議)を開催し、情報共有と支援策の検討を行った。 	<ul style="list-style-type: none"> 要保護児童等については、要保護児童対策地域協議会(代表者会議、実務者会議、個別支援会議)を開催し、情報共有と支援策の検討を行う中で関係機関との連携を図った。 	
社会福祉課	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	<ul style="list-style-type: none"> 障害者虐待のケースに対応する際に、必要に応じて関係団体との連携を図った。 	<ul style="list-style-type: none"> 障害者虐待のケースに対応する際に、必要に応じて関係団体との連携を図った。 	<ul style="list-style-type: none"> 障害者虐待が疑われるケースへの対応に当たり、保健所その他の関係機関との連携を図った。
	令和元年度	令和2年度	5年間の結果
<ul style="list-style-type: none"> 障害者虐待が疑われるケース等に対応する際に、必要に応じて関係団体との連携を図った。 	<ul style="list-style-type: none"> 県が実施する障害者虐待に関する研修に参加し、障害者虐待に関する知識等の習得に努めたほか、被虐待者を一時保護するための場所を確保した。 	<ul style="list-style-type: none"> 障害者虐待に関する研修に参加し、相談・支援を行うために必要な知識等の習得に努めたほか、被虐待者を一時保護するための場所を確保した。 	
高齢者支援課	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	<ul style="list-style-type: none"> 関係機関と連絡を取り合い、本人の支援を行った。 	<ul style="list-style-type: none"> 関係機関と連絡を取り合い、本人の支援を行った。 	<ul style="list-style-type: none"> 関係機関と連絡を取り合い、本人の支援を行った。
	令和元年度	令和2年度	5年間の結果
<ul style="list-style-type: none"> 関係機関と連絡を取り合い、本人の支援を行った。 	<ul style="list-style-type: none"> 虐待ケースに対して、関係機関と連携を取り、本人の支援を行った。 	<ul style="list-style-type: none"> 虐待における重篤な被害を未然に防ぐ対応を行った。 	

地域づくり課	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	・DVに関する問い合わせに対して、相談窓口や県の電話相談を紹介した。	・DVに関する問い合わせに対して、相談窓口や県の電話相談を紹介した。	・DVに関する問い合わせに対して、相談窓口や県の電話相談を紹介した。 ・公共施設の男性トイレに男性の相談窓口に関する案内チラシを掲示した。
	令和元年度	令和2年度	5年間の結果
	・DVに関する問い合わせに対して、相談窓口や県の電話相談を紹介した。 ・公共施設の男性トイレに男性の相談窓口に関する案内チラシを掲示した。	・DVに関する問い合わせに対して、相談窓口や県の電話相談を紹介した。 ・公共施設の男性トイレに男性の相談窓口に関する案内チラシを掲示した。	・DVに関する問い合わせに対して、相談窓口や県の電話相談を紹介するとともにDVの相談窓口に関する案内をトイレに設置するなど啓発を行った。
管理課	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	・教育委員会、学校(幼稚園)、子育て支援課、児童相談所等が連携を図り、様々なケースに対応した。	・教育委員会、学校(幼稚園)、子育て支援課、児童相談所等が連携を図り、様々なケースに対応した。	・教育委員会、学校(幼稚園)、子育て支援課、児童相談所等が連携を図り、様々なケースに対応した。
	令和元年度	令和2年度	5年間の結果
	・教育委員会、学校(幼稚園)、子育て支援課、児童相談所等が連携を図り、様々なケースに対応した。	・教育委員会、学校(幼稚園)、子育て支援課、児童相談所等が連携を図り、様々なケースに対応した。	・教育委員会、学校(幼稚園)、子育て支援課、児童相談所等が情報共有を含め連携を深め、適切に対応することができた。

P35

60 関係機関、関係施設と連携し、DV及び虐待(児童・高齢者・障害者等)により緊急保護が必要なDV被害者・児童・高齢者・障害者等に対応します。

子育て支援課	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	・DV被害者の一時保護入所にあたり、社会福祉課(保護班)と連携し、被害者の支援方針を検討した。 ・児童虐待を受けている要保護児童について、東金警察署、関係課等と連携して、児童相談所へ通告し、一時保護へつなげた。	・DV被害者の一時保護入所にあたり、社会福祉課(保護班)と連携し、被害者の支援方針を検討した。 ・児童虐待を受けている要保護児童について、東金警察署、関係課等と連携して、児童相談所へ通告し、一時保護へつなげた。	・DV被害者の相談では、被害者の支援方針を検討した結果、一時保護入所につながるケースはなかった。 ・児童虐待を受けている要保護児童について、所属先等から児相へ通告した結果、一時保護となり児童の安全が図られた。
	令和元年度	令和2年度	5年間の結果
	・DV被害者の一時保護入所にあたり、社会福祉課(保護班)と連携し、被害者の支援方針を検討した。 ・児童虐待を受けている要保護児童について、関係機関等と連携して、児童相談所へ送致し、一時保護で児童の安全が図られた。	・DV被害者の一時保護入所にあたり、社会福祉課(保護班)と連携し、被害者の支援方針を検討した。 ・児童虐待を受けている要保護児童について、関係機関等と連携して、児童相談所へ送致し、一時保護で児童の安全が図られた。	・関係機関、関係施設と連携をし、DV被害者や要保護児童の安全が図った。
高齢者支援課	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	・関係機関へ事実確認及び情報共有を図り、必要に応じて緊急入所等の対応を行った。	・関係機関へ事実確認及び情報共有を図り、必要に応じて緊急入所等の対応を行った。	・関係機関へ事実確認及び情報共有を図り、必要に応じて緊急入所等の対応を行った。
	令和元年度	令和2年度	5年間の結果
	・関係機関へ事実確認及び情報共有を図り、必要に応じて緊急入所等の対応を行った。	・各関係機関へ事実確認及び情報共有を図り、必要に応じて緊急入所等の対応を行った。	・被害者の安全を確保するために、関係機関との連携や迅速な対応を行った。

	平成28年度	平成29年度	平成30年度
社会福祉課	・関係機関・施設と連携し、緊急保護が必要な障害者に対し適切な対応を行った。	・関係機関・施設と連携し、緊急保護が必要な障害者に対し適切な対応を行った。	・関係機関・施設と連携し、緊急保護が必要な障害者に対し適切な対応を行った。
	令和元年度	令和2年度	5年間の結果
	・関係機関へ事実確認及び情報共有を図り、必要に応じて緊急入所等の対応を行った。	・被虐待者を一時保護するための場所を確保した。	・被虐待者を一時保護するための場所を確保し、緊急性が高いケースにおける一時保護の実施、福祉サービス等の利用による生活の場の調整等の支援を行った。

(2)セクシャル・ハラスメント等のあらゆる暴力や性犯罪の防止

①人権尊重意識の啓発

P36

- 61 人権擁護委員と連携し、「人権擁護委員の日」、「人権週間」にあわせた啓発活動などを行い、あらゆる暴力が重大な人権侵害にあたることを周知する。

	平成28年度	平成29年度	平成30年度
地域づくり課	・浜まつりと市内スーパーを会場に、人権擁護委員が啓発物品を配布し、人権擁護委員と人権相談窓口について周知した。	・浜まつりと市内スーパーを会場に、人権擁護委員が啓発物品を配布し、人権擁護委員と人権相談窓口について周知した。 ・「人権ミニフェスティバル」を開催し、市民の人権意識の高揚を図った。また、この中で人権擁護委員の活動発表を行い、相談窓口を周知した。	・駅前と市内スーパーを会場に、人権擁護委員が啓発物品を配布し、人権擁護委員と人権相談窓口について周知した。
	令和元年度	令和2年度	5年間の結果
	・市商工会盆踊りと市内スーパーを会場に、人権擁護委員が啓発物品を配布し、人権擁護委員と人権相談窓口について周知した。	・例年市内スーパー等で街頭啓発を行っていたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。 ・本庁ロビー及び各公民館にて、啓発物品を設置し、啓発活動を行った。	・市内商業施設等で啓発活動を行うことにより、人権相談窓口の周知、人権尊重意識の啓発を行った。

②セクシャル・ハラスメント等防止対策の推進

P36

- 62 セクシャル・ハラスメント(相手の意に反した性的いやがらせ)等の防止に向けた啓発に努めます。**指標あり**

	平成28年度	平成29年度	平成30年度
地域づくり課	・窓口で、国が作成したセクハラ・マタハラ・パワハラ防止に関するチラシを配布し、啓発した。	・厚生労働省が実施した「全国ハラスメント撲滅キャラバン」の相談窓口を提示した。	・内閣府が作成した「女性に対する暴力をなくす運動」に関するポスターを各公共施設に掲示するとともに、窓口でチラシを配布した。
	令和元年度	令和2年度	5年間の結果
	・内閣府が作成した「女性に対する暴力をなくす運動」に関するポスターを各公共施設に掲示し、市ホームページへ掲載するとともに、窓口でチラシを配布した。	・内閣府が作成した「女性に対する暴力をなくす運動」に関するポスターを各公共施設に掲示し、市ホームページへ掲載するとともに、窓口でチラシを配布した。	・内閣府が作成した「女性に対する暴力をなくす運動」に関するポスターを各公共施設に掲示し、市ホームページへ掲載するとともに、窓口でチラシを配布した。

P36

- 63 職場でのセクシャル・ハラスメント等の防止を促進するため、千葉労働局雇用均等室や男女共同参画センターなどの関係機関において実施されている相談窓口についての情報提供を行います。

	平成28年度	平成29年度	平成30年度
商工観光課	・千葉労働局で行っている相談窓口を市広報紙で周知した。 ・労働委員会で行っている相談窓口のチラシを設置、周知した。	・様々な相談窓口の情報を広報やチラシで周知した。	・様々な相談窓口の情報を広報やチラシで周知した。
	令和元年度	令和2年度	5年間の結果
	・様々な相談窓口の情報を広報やチラシで周知した。	・関係機関の相談窓口の情報をチラシで周知した。	・関係機関の相談窓口の情報をチラシで周知した。

64 市職員に対して、パワー・ハラスメント、メンタルヘルス、セクシャル・ハラスメントなど、精神的・性的な人権意識(資質)向上を図るため、独自の研修プランや外部研修への参加などを推進します。

総務課	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	<ul style="list-style-type: none"> ・1月に全職員を対象とした「メンタルヘルス研修」(庁内研修)を実施し、100人が受講した。 ・千葉県自治研修センター主催の「コンプライアンス研修」に1人が参加した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・1月に全職員を対象とした「メンタルヘルス研修」(庁内研修)を実施し、125人が受講した。 ・千葉県自治研修センター主催の「ハラスメント防止研修」に1名が参加した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・1月に全職員を対象とした「メンタルヘルス研修」(庁内研修)を実施し、89人が受講した。 ・千葉県自治研修センター主催の「コンプライアンス研修」に1人が参加した。
	令和元年度	令和2年度	5年間の結果
	<ul style="list-style-type: none"> ・10月に全職員を対象として実施した「メンタルヘルス研修」(庁内研修)に46人が受講し、11月に主査相当職以上を対象として実施した「ハラスメント研修」(庁内研修)に101人が受講した。 ・千葉県自治研修センター主催の「コンプライアンス研修」に1人が参加した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「メンタルヘルス研修」については、集合研修を中止とし、代わりにセルフケア等について各自で学習できるようe-ラーニング及び動画コンテンツを全職員へ周知し、受講を促した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・様々なハラスメントが生じないよう全職員を対象とした「メンタルヘルス研修」や「ハラスメント研修」等の庁内研修を実施し、人権意識の向上に努めた。 ・外部研修については、希望者には積極的に研修への参加を促した。

③ ストーカーや性的犯罪等の防止対策の推進

65 被害者をストーカー行為等から守るため、ストーカー規制法の周知、啓発を推進するとともに、関係機関等との連携強化を図ります。

地域づくり課	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	<ul style="list-style-type: none"> ・窓口で相談があったものについて、警察の相談サポートコーナーを案内した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・窓口で相談があったものについて、警察の相談サポートコーナーを案内した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・窓口で相談があったものについて、警察の相談サポートコーナーを案内した。
	令和元年度	令和2年度	5年間の結果
<ul style="list-style-type: none"> ・窓口で相談があったものについて、警察の相談サポートコーナーを案内した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・窓口で相談があったものについて、警察の相談サポートコーナーを案内した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・窓口で相談があったものについて、警察の相談サポートコーナーを案内した。 	

66 出会い系サイトなど、子どもたちをインターネットを介した犯罪から守るため、メディア教育を実施するなど巻き込まれないための対策を進めます。また、広報紙、ホームページ等を利用した周知を図ります。

指標あり

管理課	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	<ul style="list-style-type: none"> ・いじめゼロ集会や親子情報モラル教室を実施し、インターネットに潜む犯罪への対策等について啓発した。 ・また、学校だよりなどの広報紙を活用して、適宜周知を図っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・いじめゼロ集会や親子情報モラル教室を実施し、インターネットに潜む犯罪への対策等について啓発した。 ・また、学校だよりなどの広報紙を活用して、適宜周知を図っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・いじめゼロ集会や親子情報モラル教室を実施し、インターネットに潜む犯罪への対策等について啓発した。 ・また、学校だよりなどの広報紙を活用して、適宜周知を図っている。
	令和元年度	令和2年度	5年間の結果
	<ul style="list-style-type: none"> ・いじめゼロ集会や親子情報モラル教室を実施し、インターネットに潜む犯罪への対策等について啓発した。 ・また、学校だよりなどの広報紙を活用して、適宜周知を図っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・いじめゼロ集会を実施し、インターネットに潜む犯罪への対策等について啓発した。 ・また、学校だよりなどの広報紙を活用して、適宜周知を図っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・インターネットに潜む犯罪について周知してきた。その結果、児童生徒の意識は高まってきている。しかし、犯罪が複雑化してきているので、今後も引き続き対策を講じていく必要がある。

【指標一覧】

ページ	番号	項 目			目標値	担当課
P13	4	広報紙、ホームページ等を利用した男女共同参画についての啓発			年1回以上	地域づくり課
		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
		4回	6回	8回	9回	7回

ページ	番号	項 目			目標値	目標値
P13	4	市民意識調査(男女平等に関する意識)において「平等になっている」と答える割合			増加	地域づくり課
		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
		未実施	今回のアンケートでは未調査	未実施	増加	未実施

ページ	番号	項 目			目標値	担当課
P14	5	教職員研修(希望研修)への参加			年1回以上	管理課
		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
		年2回	年2回	年2回	年2回	年2回
		●職員研修参加者人数				
		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
		15人	15人	15人	15人	15人

ページ	番号	項 目			目標値	担当課
P14	5	職場体験学習の実施			年1回以上	管理課
		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
		年1回	年1回	年1回	年1回	0回
		達成できなかった理由及び今後の取組予定				
		新型コロナウイルス感染症拡大防止対策により中止した。				

ページ	番号	項目	目標値	担当課		
P14	8	各幼稚園と小・中学校での家庭教育学級の開催	年4回以上	生涯学習課		
		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
		2回 (7月、11月)	年2回開催 (6月、11月)	年2回開催 (6月、11月)	合同1回 各幼・小・中学校 計 47回	合同休止 各幼・小・中 計2回
		達成できなかった理由及び今後の取組予定				
		<ul style="list-style-type: none"> ・コロナウイルス感染症拡大防止対策のため、1学期中の運営を休止するよう要請した。 ・運営する場合は、幼稚園、学校と相談しコロナウイルス感染症対策を充分に行ったうえで実施するようお願いをした結果、実施した家庭教育学級は2学級であった。 ・令和3年度は合同研修会を実施予定(隔年開催)。 				
		●参加者数				
		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
221人	227人	209人	192人	全体 0人 (各幼・小・中の研修会の参加者については把握できない)		

ページ	番号	項目	目標値	担当課		
P14	9	市民を対象にした男女共同参画に関する講座・講演会の実施	2年に1回以上	地域づくり課		
		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
		1回(H28年1月)	1回(H30年2月)	1回(H31年2月)	1回(R元年12月)	未実施
		●参加者数				
		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
			88人	27人	109人	

ページ	番号	項目	目標値	担当課		
P16	10	審議会等における女性委員の割合	30%	関係各課		
		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
		22.0%	19.2%	18.0%	20.0%	21.5%
		達成できなかった理由及び今後の取組予定				
		庁議等で審議会等に女性委員を積極的に採用していただくよう依頼している。徐々にではあるが女性委員の割合が増加してきているが、目標は達成できなかった。 引き続き、女性委員のいない審議会・委員会を減らすよう努める。				

ページ	番号	項目	目標値	担当課		
P16	14	課長相当職に占める女性の割合(市職員)	10%	総務課		
		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
		9%	8%	9%	9%	9%
		達成できなかった理由及び今後の取組予定				
		女性職員の昇格希望者が少なく、登用には至らなかった。 今後とも女性職員が能力を発揮できる職場環境を整えるとともに、職員の意識改革と能力向上を図り人材育成に努める。				

ページ	番号	項 目			目標値	担当課
P16	14	副課長相当職に占める女性の割合(市職員)			30%	総務課
		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
		29%	28%	26%	28%	27%
		達成できなかった理由及び今後の取組予定				
女性職員の昇格希望者が少なく、登用には至らなかった。 今後とも女性職員が能力を発揮できる職場環境を整えらるとともに、職員の意識改革と能力向上を図り人材育成に努める。						

ページ	番号	項 目			目標値	担当課
P16	14	班長相当職に占める女性の割合(市職員)			40%	総務課
		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
		38%	34%	42%	39%	40%

ページ	番号	項 目			目標値	担当課
P16	15	女性職員の能力開発のための研修への参加人数			述べ年間5人以上	総務課
		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
		54人	20人	19人	19人	2人
		達成できなかった理由及び今後の取組予定				
新型コロナウイルス感染症拡大防止のため集合研修を中止とし、外部研修機関についても多くの研修が中止や延期となったため。 今後も引き続き女性職員の研修参加機会の拡充を図り、キャリア形成や能力開発に努める。						

ページ	番号	項 目			目標値	担当課
P17	16	マタニティ教室に男女で参加する割合			80%以上	健康増進課
		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
		90%	86%	72%	81%	93%
		●妊婦さんの対象者数及び参加者数				
		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
対象者 109人 参加者 42人	対象者 148人 参加者 57人	対象者 139人 参加者 62人	対象者 107人 参加者 46人	対象者 100人 参加者 60人		

ページ	番号	項目	目標値	担当課		
P21	23	家族経営協定の新規締結数	5件以上	農業振興課		
		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
		0件	0件	3件	0件	1件
		達成できなかった理由及び今後の取組予定				
		<p>家族経営協定に関する相談は、令和2年度に4件あり、うち1件が協定を締結。残りの3件は内容について引き続き協議中である。今後も就農相談や農業経営改善計画作成の相談時に、制度を説明して周知を行っていく。</p>				

ページ	番号	項目	目標値	担当課		
P21	24	女性の新規認定農業者	5人以上	農業振興課		
		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
		0人	1人	6人	1人	2人
		達成できなかった理由及び今後の取組予定				
		<p>現時点において、女性からの新規認定農業者についての、申請がない。今後も、女性からの相談があった際には、制度の周知を図っていく。</p>				

ページ	番号	項目	目標値	担当課		
P26	28	男性の育児休業等取得率(市職員)	10%	総務課		
		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
		14.29%	14.3%	0%	0%	9%
		達成できなかった理由及び今後の取組予定				
		<p>男性の育児休業取得率については、目標値を達成できなかったが、昨年度と比べると1名取得者がいた。今後も男性職員が率先して育児に参加できるよう、育児休業等に関するパンフレット等を作成・配布し制度の周知を図るとともに、育児休業等を取得しやすい職場環境の整備に努める。</p>				
		●配偶者が出産した男性の人数及び育児休業を取得した男性の人数				
		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
		配偶者出産 7人 男性取得者 1人	配偶者出産 7人 男性取得者 1人	配偶者出産 11人 男性取得者 0人	配偶者出産 7人 男性取得者 0人	配偶者出産 11人 男性取得者 1人

ページ	番号	項目	目標値	担当課		
P26	29	時間外保育の実施	全施設	子育て支援課		
		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
		全施設	全施設	全施設	全施設	全施設

ページ	番号	項 目			目標値	担当課
P26	29	病後児保育の実施			3カ所	子育て支援課
		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
		1カ所	1カ所(みどりが丘)	1カ所(みどりが丘)	1カ所(みどりが丘)	1カ所(みどりが丘)
		達成できなかった理由及び今後の取組予定				
子ども・子育て支援事業計画を策定する際に実施した各種子育て支援に関するニーズ調査の結果、病後児保育については現状でニーズ量を満たしている(今後についても満たせる見込)ため。						

ページ	番号	項 目			目標値	担当課
P26	29	一時保育の実施			1カ所	子育て支援課
		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
		2カ所 (大竹、みどりが丘)	3カ所 (大竹、みどりが丘、ありんこ親子)	3カ所 (大竹、みどりが丘、ありんこ親子)	4カ所 (大竹、みどりが丘、ありんこ親子、子育て支援館)	4カ所 (大竹、みどりが丘、ありんこ親子、子育て支援館)

ページ	番号	項 目			目標値	担当課
P26	31	学童保育の開設場所			9カ所	子育て支援課
		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
		9カ所 (公設7、民設2)	10カ所 (公設7、民設3)	9カ所 (公設7、民設2)	9カ所 (公設7、民設2)	9カ所 (公設7、民設2)

ページ	番号	項 目			目標値	担当課
P30	42	新規女性消防団員			10人以上	安全対策課
		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
		2人	0人	0人	2人	0人
		達成できなかった理由及び今後の取組予定				
・広報紙への掲載やチラシ配布等により、女性消防団員の募集を行ってきたが、依然として活動内容への認知度や理解度が低く、目標値を達成する事が出来なかった。 今後は、従来の活動内容に加えて、新たな活動も行い、活動内容の認知度向上に努めていく。						

ページ	番号	項 目			目標値	担当課
P30	43	大網白里市防災会議における女性委員の数			3人	安全対策課
		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
		2人	1人	1人	5人	4人

ページ	番号	項 目			目標値	担当課
P31	44	広報紙、ホームページ等を利用した健診や相談の周知			年12回以上	健康増進課
		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
		12回	12回	12回	12回	12回

ページ	番号	項 目			目標値	担当課
P31	45	新生児または乳児家庭訪問の実施			90%以上	健康増進課
		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
		93.5%	94.0%	94.8%	95.9%	93.7%

ページ	番号	項 目			目標値	担当課
P31	47	乳がん検診の受診率			30%	健康増進課
		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
		23.41%	23.03%	21.76%	20.35%	17.62%
		達成できなかった理由及び今後の取組予定			新型コロナウイルス感染症の影響により、集団検診の受診者数が減ったため。	

ページ	番号	項 目			目標値	担当課
P31	47	子宮がん検診の受診率			25%	健康増進課
		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
		17.65%	17.46%	10.80%	10.37%	8.78%
		達成できなかった理由及び今後の取組予定			令和2年度は、新型コロナウイルス感染症対策のため、集団検診は定員、日数を削減して実施したため、受診者数が減少、個別健診の受診をすすめ、個別健診の受診者数は増加したが、全体的には受診者数は減少した。来年度以降は初めて受診される方や受診間隔が3年以上あいている方は奇数年齢でも受診できるようにする。	

ページ	番号	項 目			目標値	担当課
P34	48	DVに関するチラシ等の配布による情報提供			年1回以上	地域づくり課 子育て支援課
		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
		1回	1回	1回	1回	1回

ページ	番号	項 目			目標値	担当課
P34	48	広報紙、ホームページ等を利用したDV防止に関する周知			年1回以上	地域づくり課 子育て支援課
		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
		1回	1回	1回	1回	1回

ページ	番号	項 目			目標値	担当課
P34	49	広報紙、ホームページ等を利用した児童虐待防止に関する周知			年1回以上	子育て支援課
		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
		1回	1回	4回	1回	1回

ページ	番号	項 目			目標値	担当課
P34	50	広報紙、ホームページ等を利用した高齢者・障害者虐待防止に関する周知			年1回以上	高齢者支援課 社会福祉課
		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
		1回	高齢者支援課:2回 社会福祉課:1回	高齢者支援課:1回 社会福祉課:1回	高齢者支援課:1回 社会福祉課:2回	高齢者支援課:1回 社会福祉課:1回

ページ	番号	項 目			目標値	担当課
P35	54	乳幼児健診未受診者の状況把握			100%	健康増進課
		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
		・1歳6か月児健診把握率 99.6% ・3歳児健診把握率 99.2%	・1歳6か月児健診把握率 97.2% ・3歳児健診把握率 74.0%	・1歳6か月児健診把握率 91.5% ・3歳児健診把握率 91.9%	・1歳6か月児健診把握率 97.5% ・3歳児健診把握率 93.0%	・1歳6か月児健診把握率 63.6% ・3歳児健診把握率 77.8% (令和3年1月末現在)
		達成できなかった理由及び今後の取組予定				
		2度の緊急事態宣言により、未受診者の受診勧奨が予定通りできなかった。再通知をしても連絡が取れない方が増えている。背景には就労している保護者(母)の増加もあるかも知れない。新型コロナウイルス感染症の状況が落ち着いたら、未受診者への訪問を再開する。				

ページ	番号	項 目			目標値	担当課
P35	55	児童虐待防止に関する研修への参加			年1回以上	子育て支援課
		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
		6回	8回	15回	13回	11回

ページ	番号	項 目			目標値	担当課
P35	55	要保護児童対策地域協議会の開催			開催	子育て支援課
		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
		代表者会議1回 実務者会議2回 個別支援会議10回	代表者会議1回 実務者会議2回 個別支援会議16回	代表者会議1回 実務者会議2回 個別支援会議16回	代表者会議1回 実務者会議3回 個別支援会議17回	代表者会議1回 実務者会議3回 個別支援会議17回

ページ	番号	項 目			目標値	担当課
P35	56	DVに関する研修への参加			年1回以上	地域づくり課 子育て支援課
		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
		6回	10回	6回	1回	1回

ページ	番号	項 目			目標値	担当課
P35	57	高齢者・障害者に対する虐待についての研修への参加			年1回以上	高齢者支援課 社会福祉課
		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
		高齢者支援課:3回 社会福祉課:4回	高齢者支援課:2回 社会福祉課:4回	高齢者支援課:2回 社会福祉課:3回	高齢者支援課:1回 社会福祉課:4回	高齢者支援課:2回 社会福祉課:1回

ページ	番号	項 目			目標値	担当課
P35	58	広報紙、ホームページ等を利用した人権相談に関する周知			年12回以上	地域づくり課
		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
		12回	12回	12回	12回	12回

ページ	番号	項 目			目標値	担当課
P35	58	人権擁護委員の研修への参加			年1回以上	地域づくり課
		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
		2回	2回	2回	2回	1回

ページ	番号	項 目			目標値	担当課
P36	61	街頭人権啓発活動の実施			年2回以上	地域づくり課
		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
		2回	2回	2回	2回	2回

ページ	番号	項 目			目標値	担当課
P36	62	セクシャル・ハラスメント等は人権侵害であるという認識を促す情報提供			年1回以上	地域づくり課
		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
		1回	1回	1回	1回	1回

ページ	番号	項 目			目標値	担当課
P37	66	インターネットを通じた犯罪に関する児童・生徒への啓発			年2回以上	管理課
		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
		年2回	年2回	年2回	年2回	年2回